巻頭言

㈶日本ハンドボール協会常務理事
野田　清

世界選手権を契機に
メジャースポーツへの飛躍を!!

協会創立60周年記念の年に20世紀最後のビッグイベントである第15回世界男子ハンドボール選手権大会を熊本県で開催できることはハンドボールを携わる者にとって最高の喜びであると考えています。私も27年前パリで開催された第7回世界男子ハンドボール選手権大会に出場に向けてトレーニングをした頃を思い出します。本年、叙勲を受賞された村田弘監督のもと大会を目ざし2ヶ月間ヨーロッパ遠征を行い、ルーマニアナショナルチームのネデフ監督に指導を受け、炎天下のグラウンドで倒れそうになるまで猛練習したことや、遠征の最初の親善大会では地元のクラブチームに惨敗し、見事にプライドをねじ折られたことが忘れられません。また歯をくいしばり練習、親善試合を重ねたことによりルーマニアを発つ1カ月後にはルーマニアナショナルチームと引分けることができました。さらにヨーロッパNo.1の実力チームであるユーゴナショナルチームにユーゴカップで1点差で勝ったことなど、これらの経験を通じて強化トレーニングと国際試合の重要性を認識させられました。

世界選手権大会も招致が決定してから早いもので大会まであと1カ月になりました。この大会を成功させ、21世紀に向けてハンドボールが日本のアマチュアスポーツの中でメジャースポーツの仲間入りを果すためには、絶好のチャンス到来であると思います。大会の成否は、全日本男子チームが好成績をあげることが重要なポイントであると思っています。このため強化委員会では短期決戦で行う世界選手権大会で結果を出すためには、世界トップのハンドボール王国であるスウェーデンから親日派でもあるオレ・オルソン氏を招へいするしかないとの結論に達し、本人に全日本男子監督就任を要請したところ、「日本で開催される世界選手権大会の監督に要請をされることは最大の名誉である」との快諾を得て、全日本オルソン体制がスタートすることになりました。世界選手権大会の目標を、①決勝トーナメント進出②ベスト8③チャレンジメダル、の3つのターゲットを決め、国内強化合宿、海外遠征、国際大会への出場など全日本チームの具体的な活動計画を立て強化活動をスタートさせてきました。日本リーグ加盟チームから拠出していただいた特別登録金が、強化事業の大きな支えになっています。関係者各位のご理解とご協力に心より感謝申しあげたいと存じます。

就任後、オルソン監督の主な指導内容は"It is possible"をスローガンに、精神面については世界の強豪チームを相手に闘えるメンタルタフネスを求める意識改革を行っています。

体格、体力面については高さ(身長)を求めることはできないが重さ(体重)を求めることはできると、体重1kg当り60kcalの栄養摂取と徹底したPhysical Trainingを併行して行うことにより、10カ月間で平均体重7kgアップをし、ヨーロッパナショナルプレーヤーと対等に試合のできるレベルになりました。また、個人技能、戦術、戦法についてもOF、DFなど全ての面について徹底した確率アップを図る対策を行っています。毎日のミーティング、VTR活用によるイメージトレーニングを行うなど徹底した英才教育を行っています。こうした活動の成果は第21回日本リーグなどで全日本プレーヤーのプレーを観ていただいた方々には十分理解していただけると思います。国内でオルソン効果が着実に現われていると確信をしています。

世界選手権大会の環境は熊本事務局、関係各位の皆さんのご努力によりベストな状態になり、舞台はパーフェクトに整いつつあります。あとは、本大会で全日本チームが一丸となり持てる力を十二分に発揮し結果を出すだけであると考えています。この大会の目標を達成し、21世紀には日本のハンドボールがメジャースポーツとしての社会的地位を確保するとともに次世代のプレーヤーが世界のトップレベルで活躍することを現実のものとするためにもこれからもハンドボール界飛躍のためにベストを尽して行きたいと考えています。

協会だより

平成8年度2月常務理事会

[期　日]平成9年2月8日(土)
9：30～11：45
[場　所]代々木第2体育館会議室
[出席者]専務理事、常務理事6名、監事1名、参事1名、事務局2名

1 '97男子世界選手権大会・熊本関連事項について

(1)'97組織・運営体制について
世界選手権組織運営体制について、2月7日現在結論を得ていない。この交渉について専務理事に一任。
行事予定について概要が決定した。
審判オフィシャルパーティー外国での例を確認の上計画。

(2)フェスティバル・カップについて
フェスティバル・カップについて、日程、運営方法について説明。

2 エキシビション・ゲームについて

エキシビションマッチについて計画概要を説明。
大会の名称について、「ワールドドリームハンド」と決定。入場料は、ユニセフの募金を含め、選手証を利用し中高生は800円とすることとなった。後援に新聞社、日体協、JOCなどにあたる。レフェリーについては、スペイン、ノルウエー、クロアチアを候補として打診する。

3 平成9年度全日本総合選手権大会について

全日本総合選手権大会の出場枠について、第50回を目途に抜本的見直しをすることとした。第49回大会については、男子は本年度のままとし、女子については、2チーム増加分は日本協会推薦とすることとし、その割り当てについては後日検討。

4 平成9・10年度オフィシャルサプライヤーに関して

平成9・10年度オフィシャルサプライヤーについて、アシックスに決定。

5 日本協会登録規程改定（案）について

外国人だけでなく、外国チームに所属していた日本人選手の移籍についてもIHF規程に準ずるために、日本協会登録規程の改定を提案。
第8条を「チームは国際ハンドボール連盟が定める外国籍の外国人、または、外国籍チームに所属した選手を登録することができる。IHF協会間移籍規則に該当する個人については、これを適用する」と改定。
第2条「外国籍選手の試合エントリー」については但し書きを削除。
日本リーグを中心に説明会を開催し、周知徹底をはかる。
契約選手問題、IHF協会間移籍規則について、規則委員会を設置し問題点を検討する。

6 ジャパンカップ'97について

ジャパンカップ'97の大会運営について、具体的に進めることで承認。

7 その他

世界選手権機関誌特集号の広告協賛を日本リーグ以外の実連加盟チームに依頼したことを報告、後押しを依頼。
世界選手権時の日本協会としての招待者、案内者リストの点検を依頼。

平成8年度第3回全国理事会

[日　時]平成9年2月8日(土)
13時00分～17時00分
[場　所]代々木第2体育館会議室
[出席者]理事13名、参事8名、監事1名

◎議題1／平成8年度第2次補正予算（案）について

平成8年度第2次補正予算について、概要説明。
日本リーグ特別登録金については、各チームに対して報告済み。

◎議題2／平成9年度主要行事日程（案）について

平成9年度事業日程表（案）が提出され、日程について確認。
ジャパンカップ'97の構想について、日本協会60周年記念事業の収益事業として開催することの概要説明。
エキシビションマッチの名称が、「ワールドドリームハンド」と決定されたことを報告。

◎議題3／平成9年度部門別事業計画（案）並びに事業予算（案）について

(1)平成9年度部門別事業計画(案)について
事業計画立案についての総論が述べられ、総務として、国内事業の組織的対応の整備と充実が基本方針として述べられた。
強化関係事業として第15回男子世界選手権での目標達成のために強化策の強力な推進と、第13回女子世界選手権、第11回女子ジュニア世界選手権での上位進出を果たすための強化諸施策の推進を基本方針とすることが述べられた。また、特別登録金が、'97年度で終了するため、今後の財源確保に向けての支援を依頼。
指導委員会関係、普及委員会関係について基本方針並びに重点施策について述べられた。
世界選手権での世界のエリートレフェリーのパフォーマンスを吸収していきたいとの基本方針が述べられた。
企画広報委員会の基本方針並びに重点施策について、説明。

市原則之氏
(財)日本オリンピック委員会 理事に就任

この度日本ハンドボール協会理事の市原則之氏（湧永製薬）が、JOC理事に就任されました。これは、JOCコーチ会議、アトランタオリンピックにおける本部役員などの功績が認められたものです。JOCが財団法人となってから、ハンドボール協会からは初めての選出です。

日本リーグの理念の具現化を基本方針とすることが述べられた。

財務委員会の基本方針として世界選手権に関連してハンドボール界活性化のための事業に重点配分し、各部門において緊縮予算を取ったことが述べられた。また、フレンドシップの協賛現状について報告され、フェスティバルカップ等、主旨に合うよう使用したいことが述べられた。

国際委員会関係事業として世界選手権、及び関連国際大会の成功に向け努力したいとの説明。

機関誌委員会関係事業について基本方針と重点施策が述べられた。世界選手権関係について述べられた。

フレンドシップ協賛について、役員OB、ナショナルOBに呼びかけることの提案があった。

競技運営委員会についての検討提案があった。

(2)平成9年度部門別事業予算(案)について

平成9年度部門別事業予算について概要説明。

事業収入で考えていかないと行きづまるとの考えが示され、アイデアの提案を要望。

◎**議題4**／'97男子世界選手権大会・熊本関連事項について

組み合わせ抽選会が各方面からの多くの参加を得て行われたことの報告と謝辞が述べられた。

フェスティバルカップについて、「フェスティバルカップ'97熊本（全日本選抜ハンドボール大会）」と名称が決定したことが報告され、参加募集等概略について説明がなされた。入場券、宿泊施設について補足説明がなされた。

コーチレフェリーシンポジュウムに関して、骨子、考え方について説明、詳細については別途連絡。

◎**議題5**／選手強化関連事項について

男子ナショナルチームのスケジュールとオルソン監督の指導について説明、女子世界選手権予選が未決定であることを報告。世界学生選手権で6位に入賞したことが報告され、ステップアップが順調にいっていることが述べられた。

平成9年度強化スケジュールについての説明

世界学生選手権の成果について、海外での試合を多く経験したことが効果があり、その背景に資金があったとの報告。

◎**議題6**／平成9年度全日本総合選手権大会出場枠等について

平成9年度全日本総合選手権大会の出場枠について、第50回大会を目指して抜本的見直しをすることとする。平成9年度は昨年度の通りとし、女子増加分については日本協会推薦とする。日本協会推薦の中身は、ジャパンオープンから男女各1チームを当てるとの確認。

◎**議題7**／日本協会登録規程の改定について

登録規程に関して、検討経過が報告され、改定案について説明。契約選手に関して、規則委員会を設置することが提案され了承。

◎**議題8**／フレンドシップ'97の現状について

フレンドシップ'97に関連して機関誌特別号の広告募集依頼。

◎**議題9**／審判委員会関連事項について

審判合同会議について報告。

A級審査について、控え審判制度について、記録用紙のメンバー確認のサインについて、協会収益事業への協力について、競技規則の運用について。

各連盟でのチームタイムアウトの採用決定の違いを検討依頼。

控え審判制度について、全日本大会で実施の方向。ブロック大会については4月1日までの指示が依頼された。

小学生大会のレフェリー定年制廃止の件について、見送りになったことを報告、ただし都道府県協会の大会においては50歳以上も可とすることが述べられた。

◎**議題10**／広報事業からの報告

各紙新聞記事、並びにスポーツジャーナル掲載記事について資料配付報告がなされた。

また各地方紙においてもメディアに載ったものについて報告依頼。

◎**議題11**／普及指導委員会からの報告

強化、JOC、普及、地元の合同会議がもたれ、今後主旨に則った大会ができるのではないかとの報告。

◎**議題12**／日本協会60周年記念事業について

日本協会60周年記念事業の一環としての、歴代理事名簿を配布、報告。

◎**議題13**／神奈川ゆめ国体について

平成10年神奈川ゆめ国体について、成年男女が横浜市で、少年男女が川崎市で開催されることを報告。

◎**議題14**／その他

高体連より、選抜大会20周年記念パーティを開催することが報告され、出席依頼推薦理事候補の推薦依頼。

理事会のオブザーバー出席について、次期執行部での検討依頼がなされた。

人事委員会検討内容について、ブロック、連盟推薦理事も留任依頼するべきではないかとの意見に対し、22日評議員会に伝えるとの回答。

事務連絡者会議について3月に開催の予定。

全国大会の参加資格について、確認。

国体ブロック予選の登録人数と試合参加人数について確認。

■平成9・10年度(財)日本ハンドボール協会役員

役職名	氏名
名誉会員	斎藤英四郎
会長	米倉　功
副会長	渡邉　佳英
専務理事	中澤　重夫
常務理事（総務）	江成　元伸
常務理事（広報）	水野　実
常務理事（財務・会計）	殿水　幸雄
常務理事（国際）	井　薫
常務理事（普及・指導）	大西　武三
常務理事（審判）	大塚　文雄
常務理事（強化）	野田　清
常務理事（日本リーグ）	山下　泉
常務理事（世界選手権・熊本）	竹野　奉昭
理事	佐分　正典
理事	金原　至
理事	井手　和洋
理事	市原　則之
理事	福地　賢介
理事	北岡　大覚
監事	大野　金一
監事	佐野　和夫
参事	駒林　昭三
参事	（東ブロック）
参事	豊島　康彰
参事	秋永　昭治
参事	柳井　文治
参事	野中　聰
参事	山下　勝司
参事	真田　元
参事（審判）	斎藤　実
参事（総務・渉外）	平岡　秀雄
参事（機関誌）	村松　誠

第20回全国高等学校選抜記念大会を終えて

全国高体連審判長　北岡　大覚

　第20回記念大会と記念式典を開催できましたことは、誠に喜ばしいことです。この大会は、将来の日本のハンドボール競技発展と強化を目的として、高校生の競技力向上、特に強化の一環として日本協会、全国高体連専門部、愛知県協会の努力で実施する運びとなり、全国から男女各10チームが選抜され、第1回大会が発足できたと聞いています。以後、第3回、第18回大会は山口県徳山市で開催され、その他の第1～20会の18大会は、愛知県体育館を主会場とする名古屋市で開催された。これまでこの大会を主催・後援運営されてきた諸先輩、愛知県協会・山口県協会並びに高体連役員・諸関係役員の皆様、また、選手・監督をはじめコーチの方、応援として応えた全国のハンドボールを愛しつづけて頂いた方々に、厚くお礼を申しあげると共に、敬意を表する次第です。

男子優勝の久留米大附高

　第20回大会記念式典が、都ホテルで催され、荒川清美初代専務理事、中澤重夫現専務理事、愛知県協会太田耕治会長、全国高体連高田比呂美部長、須藤健児・島田新太郎前部長等、その他関係者の御光臨を賜り、今日までの「選抜大会の歩み」を聞くに、その御苦労と実行力のすばらしさに頭のさがる思いで胸打たれ、血と汗と涙の努力で記念すべき20回大会を迎えることができたことに心から敬意を表します。選抜大会を支えてくださった功労者表彰・感謝状表彰贈呈、並びに、5・10回出場校には、記念盾贈呈式が行われました。

　第20回記念大会は、男女各36校、計72校が県体育館狭しと入場行進、開会式、選手宣誓、若さ溢れる熱気につつまれるなか1回戦4試合の熱戦の火蓋が切られ、福井商対埼玉栄(女子)・男子の境港工対小松工は延長戦となり好試合が行われた。男子はシード校がベスト4に勝ち上り、久留米工大附高が常にリードを保ち浦和学院高に勝ち優勝を決めた。女子は、シード校が相次いで敗れ、1位シードの大阪宣真高が大曲農高を前半逆転して優勝を決め、全国平均的な競技力を感じさせたが、大曲農対那覇西の延長戦で息詰まる好試合は、高校生らしくフェアーなスポーツマン精神を存分に発揮した大変気持ちの良い印象を与えた好試

女子優勝の宣真高

合であった。この大会が益々内容・規模共に発展し、高校ハンドボーラー選手達の人間形成の一環として、ハンドボール競技を通して将来の国際社会の一員として成長する基盤となるすばらしい選抜大会にみんなで努力し支え発展させて頂きます様お願い申しあげます。

優勝監督手記

宣真学園監督　橋本義人

平成9年3月24日から28日までの5日間、愛知県体育館、枇杷島スポーツセンター、中村スポーツセンターで開催された全国選抜大会は、節目となる第20回目で、昨年よりも4チームずつ参加校が増え、男女36チームずつ計72チームの参加での記念大会となりました。

今大会では、各チームの胸を借り、どこまで頑張れるか、今後につながる良いゲームができればと大会に臨みました。

ご承知の通り我がチームは一年生主体ですべての面で、強化が必要です。大会前日まで、基本的技術と体力強化に重点をおいた反復練習を中心に実戦練習がほとんどできないまま、不安だらけでの名古屋入りでスタートすることになりました。

初戦は、プレッシャーからか、攻守がうまくかみあわず、イージーなミスが目立った内容で状態は良くありませんでした。岩国商戦は、今大会のポイントとしていたスピードと攻撃力のあるチームなので、どれだけ対応できるかという課題をもって臨ませたのです。前半は互角、後半はポイントゲッター森本を中心に全員が一丸となった頑張りで勝利を得ることができました。決勝戦まで、各チームともに実力が接近していましたが我がチームの良いところが少しではあるが発揮できた試合になったのだと思います。

この勝利におごることなく、再び初心に戻り次の目標に向かって一層の努力を重ねたいと思っております。

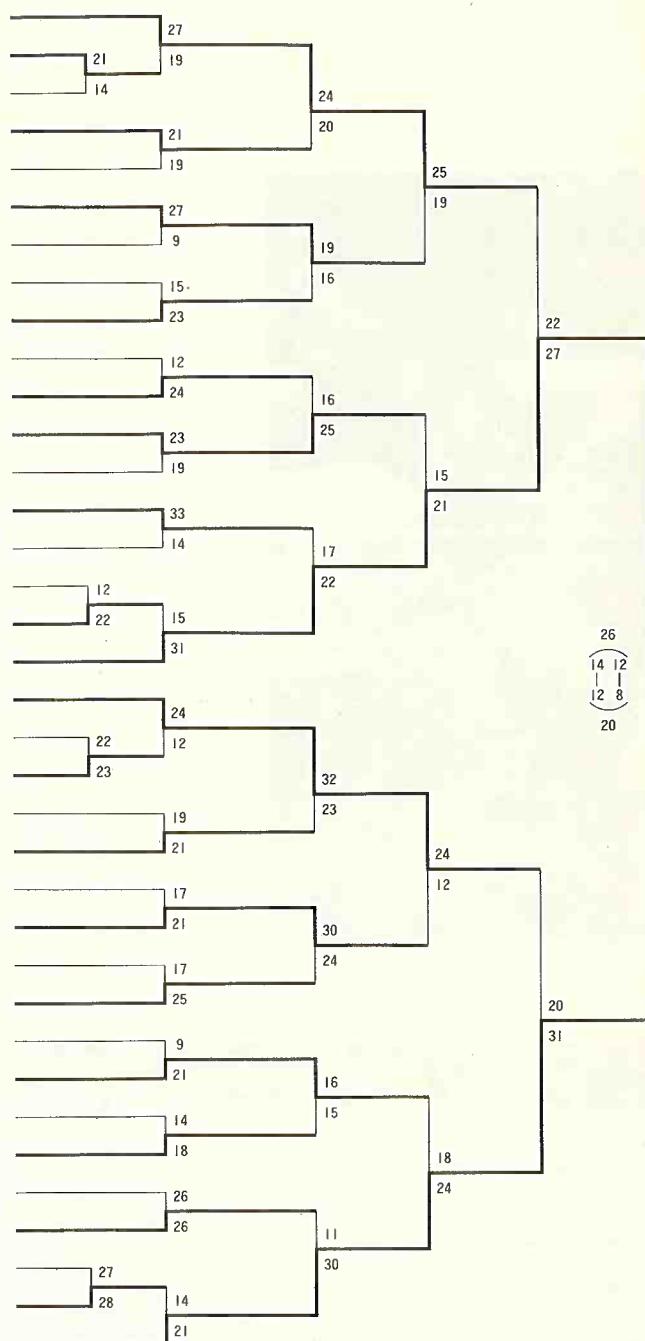
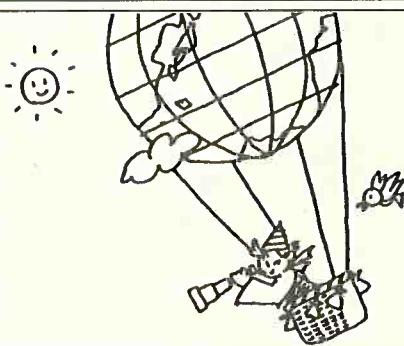
生徒たちをいつも暖かく見守って励ましてくださった先生方、いつも陰ながら無理を聞いてもらっている山出コーチ、どこまでも応援に駆けつけてくれた保護者の皆様、本当に力強い応援ありがとうございました。良い思い出を残すことができたことを感謝致しております。

取り急ぎのような報告ではありますが、今回の大会でお世話になった方々に重ねて感謝申し上げたいと思います。

国高校選抜 大会成績

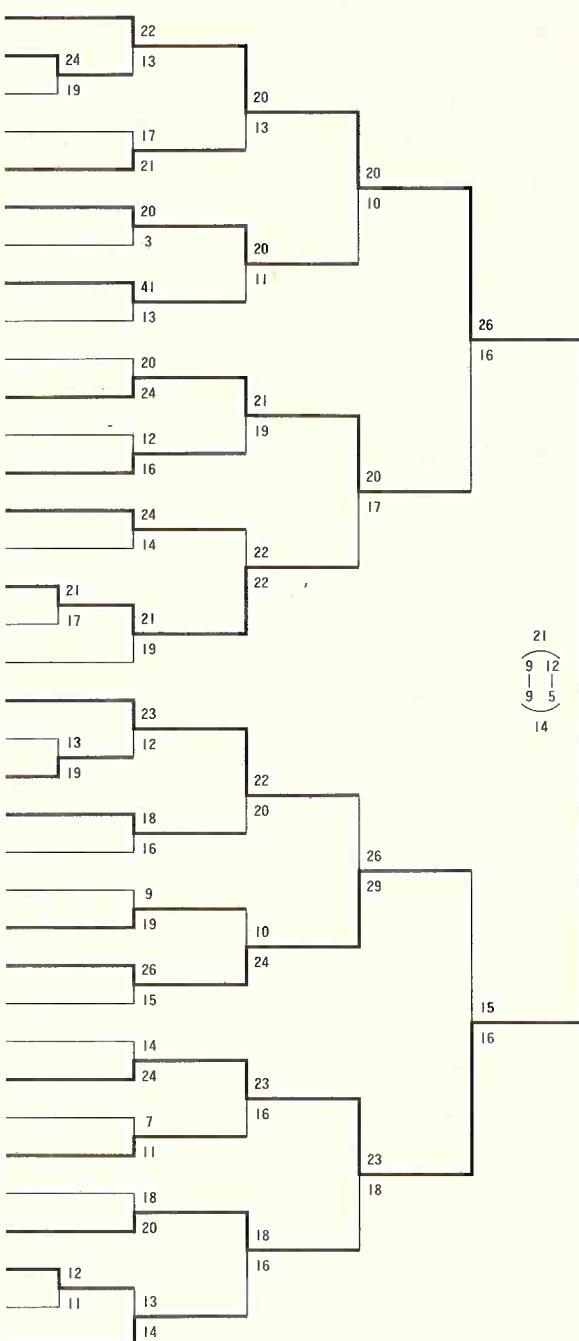
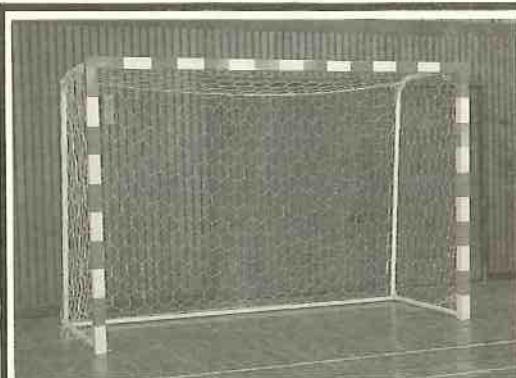
日：於愛知県体育館

[男子]

横浜商工高校（神奈川）
帝京安積高校（福島・東北2位）
新居浜工業高校（愛媛・四国2位）
北陸高校（福井・北信越2位）
瓊浦高校（長崎・九州3位）
下松工業高校（山口・中国1位）
紀北農芸高校（和歌山・近畿4位）
市川高校（千葉・関東3位）
岡崎城西高校（愛知）
釧路湖陵高校（北北海道）
桜台高校（開催地・愛知）
熊本市立商業高校（熊本・九州5位）
育英高校（兵庫・近畿1位）
明星高校（東京都）
八幡工業高校（滋賀・近畿3位）
東岡山工業高校（岡山・中国3位）
青森商業高校（青森・東北3位）
久留米工大附属高校（福岡・九州1位）
伊奈高校（茨城・関東2位）
北嵯峨高校（京都・近畿2位）
盛岡第三高校（岩手・東北1位）
那覇西高校（沖縄・九州2位）
高岡向陵高校（富山・北信越1位）
高松工芸高校（香川・四国1位）
都城工業高校（宮崎・九州4位）
國學院大栃木高校（栃木・関東5位）
四日市工業高校（三重・東海1位）
札幌月寒高校（南北海道）
駿台甲府高校（山梨・関東4位）
大分電波高校（大分・九州6位）
桃山学院高校（大阪）
岐阜商業高校（岐阜・東海2位）
湯沢高校（秋田・東北4位）
境港工業高校（鳥取・中国2位）
小松工業高校（石川・北信越3位）
浦和学院高校（埼玉・関東1位）

平成8年度　第20回全

［女子］

平成9年3月24日〜28

学校	地区
宣真高校	（大阪）
山梨高校	（山梨・関東5位）
神埼清明高校	（佐賀・九州4位）
聖和学園校	（宮城・東北4位）
岩国商業高校	（山口・中国1位）
暁高校	（三重・東海1位）
高松商業高校	（香川・四国2位）
栃木商業高校	（栃木・関東2位）
函館大付属女子高校	（南北海道）
文化女子大附属杉並高校	（東京）
東海女子高校	（開催地・愛知）
夙川学院高校	（兵庫・近畿2位）
鹿児島南高校	（鹿児島・九州3位）
大分鶴崎高校	（大分・九州1位）
初芝橋本高校	（和歌山・近畿4位）
福井商業高校	（福井・北信越2位）
埼玉栄高校	（埼玉・関東4位）
盛岡第二高校	（岩手・東北1位）
氷見高校	（富山・北信越1位）
養老女子商業高校	（岐阜・東海2位）
守山女子高校	（滋賀・近畿3位）
青森中央高校	（青森・東北2位）
昭和学院高校	（千葉・関東1位）
釧路湖陵高校	（北北海道）
総社高校	（岡山・中国2位）
那覇西高校	（沖縄・九州5位）
今治北高校	（愛媛・四国1位）
聖和女子学院高校	（長崎・九州6位）
秋田県立大曲農業高校	（秋田・東北3位）
山陽女子高校	（広島・中国3位）
横浜日野高校	（神奈川）
洛北高校	（京都・近畿1位）
熊本国府高校	（熊本・九州2位）
小松商業高校	（石川・北信越3位）
水海道第二高校	（茨城・関東3位）
名古屋短期大学付属高校	（愛知）

特集

男子世界ハンドボール選手権大会・熊本直前情報

世界選手権大会展望

日本ハンドボール協会 常務理事
木野　実

■はじめに

■A組

地元日本はサウジアラビア、リトアニア、アルジェリア、を破って決勝トーナメントに駒を進めたいところ。オルソン監督イズムが浸透しこの一年急速に力をつけてきた。エース中山、リードオフマン富本、ポストの藤井らがチームを引っ張る。また、ここにきて若手でサイド技術の高い角谷、学生からただひとり選ばれている長身佐々木の成長が著しいのは頼もしい。怪我で心配されていた期待の岩本が復帰したのはチームにとっても大きく明るい材料。

防御システムも出来つつあり守護神GK橋本でまとまっている。昨秋対スウェーデンとの引き分けでチーム、個人とも大きな自信をつけた。

アイスランドは昨年元キューバ代表デュラノア（202cm）が加入、ベテランのスベンソン、ヨナソン、中堅ヨハンソンと攻撃に厚みがましたので日本はスピードで対抗しないと苦しい。

ユーゴは伝統的にうまさと戦術面にたけているチーム。昨春欧州選手権大会で3位と見事に国際舞台に復活しチームを活気づかせている。主軸のブツリア、ヨバノビッチそして大砲ペルニッチ（202cm）と力強い布陣。ただ海外で活躍する選手が多く、チームとして国際試合が少ないのがきがかりだ。

リトアニアは初出場。190cm台の大男ぞろい。しかも力がある。注目は右45度のシュバンク。

アルジェリアは予選でエジプトに勝っているだけに不気味な存在である。主力のネデアル、足の早いロウギルらがアトランタにも出場しドイツと23－25と善戦。身長不足をスピードとテクニックでカバーし独特のアルジェリアディフェンスで相手を苦しめるだろう。

サウジアラビアはアジア地区決定戦で中国に20－18と勝っている。体格もよく、柔らかいプレーそしてバリエーションのあるシュートと多彩なプレーをしてくる。突進力もありアジア、欧州、アフリカをミックスしたハンドボールをする。リードされると弱いがもつれると粘ってくるので要注意だ。

決勝トーナメント進出のチームはユーゴ、アイスランド、日本、リトアニアもしくはアルジェリアとみたい。

■B組

B組は強豪揃いのチームばかりで壮絶な戦いが繰り広げられるだろう。その中でも何といっても前回優勝のフランスと連続出場15回を誇るスウェーデンが最右翼。

フランスはアトランタ以後ボルレ（仏得点王）などの主力をはずし若手を登用、アトランタ経験者5人という思い切った布陣をコンスタンチヌ監督は打ち出した。しかし頼りは動物的カンでカウンターアタックをねらう人気者リシャーソン、サウスポーで点とり屋のステツクリン、オールラウンドプレーヤーでポストのケルヴデクらがどう若手をリードするかにかかっているといえる。

スウェーデンは経験豊富なベテランがチームを支えているのでチームの安定感はある。しかしヨハンソン監督期待の若手プレーヤーがどこまで伸びてくるかがカギとなろう。

冷静沈着なGKオルソンは19才でナショナル入りして以来チームの要として信頼は厚い。攻撃の組み立てをするのは180cmながらボールテクニックにたけているM・アンダーソン。組織だったプレーは全て彼がからんでいる。ヴイスランダーは打ってよし守ってよし。サイドのエリックハヤスは世界で最も動きのすばやい選手。

イタリアが念願の初出場で張り切っている。監督のリノチュルドル氏（クロアチア）の緻密な采配は陽気な選手にも絶大な信頼がありどんなプレーをみせてくれるかたのしみだ。

ノルウェーが久々手応えを感じている。昨年来日し組織だったプレーとコンビネーションプレーを披露してくれた。センタープレーヤーのソールベルグが全体を自由自在に動かす。長身でパワフルなシュートを炸裂さすフレドリックが主力。

韓国はアジア予選は今一つ不振だったが実力は高い。スピード豊かな攻撃とアグレシップな防御は想像以上にコンビがとれていて欧州チームを苦しめるだろう。前回得点王の?京信の破壊力、どこからでも打てる超（中村荷役）、スイスリーグで活躍する超、それに小柄ながらハンドボールセンス抜群

中国の王心東

の若手ホープ白の実力は昨春のプレ大会でも実証済。

アルゼンチンは元来球技、ボールセンスに優れ、躍動的なプレーをみせてくれる。ジュニアの強化育成が着々と進んできているだけにはつらつプレーを期待できる。パンアメリカでキューバと延長24－28と善戦した。代表チームはサンアントニオクラブチームが主体だけにチームワークがとれている。

フランス、スウェーデンの両チームがBグループで1位2位のどのポジションを選択するかも注目される。決勝トーナメント進出をかけてイタリア、韓国、ノルウェーが星のつぶし合いになろう。

チェコチームの試合

■C組

この組も混戦模様。しかしスペインが実力的にも一枚上。欧州選手権大会2位、アトランタオリンピック3位と一歩一歩優勝に近づいているといえる。95、96年世界のMVPのドイシェバエフがこの国を変えたと言っても過言ではない。センタープレーヤーとして多彩なパス、シュート等これぞハンドボールをみせてくれる。サイドのウルディアレスの突進力、マシップ、カラルダは早いモーションからのシュートが得意。闘牛の様な激しいプレーを展開してくれるだろう。

GKベテラン・フォルトの冷静、完璧なキーピングはしばしばピンチを救う。

エジプトはアトランタ6位だが上位チームと全て僅差のスコアー。個人技を個々のプレーヤーがもっているのでどこからでも攻撃ができるのが強み。防御のあたりも強く攻めずらい。

チームの主力は得点力のあるソリマン、エルアター、マブルック、エルバレス等のロングプレーヤー。ゴハールは体重を生かしながらスピードのあるポストプレーが得意。出足のいいゲイオシェーはムードメーカー。

チェコは過去12回の出場を誇っている伝統国。前回出場していないがようやくここにきて戦力が整い急上昇と過去の栄光今一度というところ。

頭脳的プレーヤーのペーターハツル（96年チェコ最優秀）、ポストマンのマッチニセトリクは経験豊かで黙々とプレーする姿はチームの鏡で尊敬されている。200cmのハネックは攻守にそつがなく防御、とくにブロックがうまい。'96年12月チェコカップでロシアに21－24で負けたがクロアチアを27－19、フランスに23－21で勝ち、力をつけている。

ポルトガルは旧ロシアからチコラエフ32才190cmとホロトスキー28才の加入で戦力が大幅にアップ。また長年ジュニアの強化に注力してきた成果と監督に94年からアレキサンダードナー氏（ウクライナ生れ）が就任してめきめき頭角を現してきた。大柄なプレーヤーは少ないがとどまらない動きは観衆を飽きさせない。

チュニジアはここ数年の間に欧州のチームと対等に戦える力がついてきた。攻守の早い切り替えと細かいテクニックはお手のもの。早いペースに持ち込めば勝機もあり面白い存在である。

アフリカ代表予選では宿敵エジプトに18－16で勝つなど昔の勢いを取り戻しつつある。前回の大会でハンガリーに勝ち、クロアチアには第2延長7MTで惜敗している程実力は本物。

ブラジルはアメリカに変わって

の出場。前回に引き続き3回目。アトランタではクエートを破り11位。アルジェリアとは20－20と引き分け。

主軸はナシメントでオールラウンドプレーヤー、ホフフェルダーはポスト、ロングと器用にこなす。サイドはアンドラデは精力的によく走る。ポストはペリスサリー、GKはサンパイオ。

スペイン、エジプト、チェコ、ポルトガル、チュニジア、どのゲームをとっても接戦が予想され得失点になるケースが多くなるだけに一戦一戦最後まで気の抜けない好ゲームが期待される。

D組

この組からはロシア、クロアチア、ハンガリーが抜け出そう。

ロシアはアトランタオリンピック5位と思いもよらない成績で期待外れだった。優勝した欧州選手権での勢いがなく専門家も首をかしげるほどだった。しかし固い守りと力のハンドボールは今でも世界実力No.1。ディフェンスの真中4人は200cmクラスで6－0防御が主体。守りを固めての速攻はゴビン、ボローニンらが一気に飛び出し得点に結びつける。セットでは巨漢クジノフの強引なプレー、若手ポゴレノフのロング、ディフェンス泣かせのポストで頑張るポルガノフは200cmありボールが通れば確実に得点する。

クロアチアはアトランタで歓喜の優勝を遂げた。常に新しい戦術、独特の技術を編み出し世界をリードしている自負心と誇りが彼らにはある。

主軸のカバールの得点力は群を抜いている(アトランタの得点王43／60　72%)。またスマイラジッチの速攻、サイドからのシュートは正確でスピードがある。ポストのヨビックもシュート率80%と高率。サラセビッチの後継者といわれる若手No.1フランコビッチは今売り出し中。

ハンガリーは粗削りのチームだが要所要所伝統の技巧をのぞかせる。若手で臨んだ欧州選手権でそれなりの自信を掴み強化が進んでいる。基本に忠実しかもボールさばき、テクニックがある。

注目すべき選手はGKのスサットマリで堅実な守備には定評がある。ゲームメーカーのエレスの復帰は経験豊富だけにチームにとって心強い。ポストのズイグモンドはがっちりして守りづらい。勝利への執着心が貪欲にでれば上位進出の力はある。

キューバはパンアメリカで優勝しての出場。若手、中堅の選手が多く伸び盛りのチームといえる。このなかで国際経験豊かなマリネットと36才GKリベロがチームの精神的支柱。柔らかい身のこなし、高いジャンプ力は滞空時間が長く大変守りづらい。ボールセンスにたけているだけでなく、パワフルハンドボールをみせてくれる。

中国はアジア予選で久々韓国に快勝し元気だ。監督は夏氏が再び采配をふるう。

主力は王心東でチームのポイントゲッター。高い打点からのシュートは脅威だ。ヤンタオ（閻涛）はスピードと視野がひろい、GK何軍は位置どりがうまい。全員個人技術も高いだけにミスがでなければ侮れない。

モロッコは前回につづいてアフリカ4位での出場。ベテランと若手の混在チームである。第2回アフリカ選手権大会で優勝したKACMマラケシュチームからとCODMのチームからほとんど選ばれている。身長は出場国の中でも小柄。チームを引っ張るのはベテランのアルトアカとメリオウト。新鋭で194cm期待のエルハデイルの高さを生かしたいところ。

ロシア、クロアチア、ハンガリーは確実。あとの一つを競って激しいゲームが予想される。

スペインのGKフォルト

トピックス

熊本世界選手権大会

◎男子世界大会第3号公式ポスター発表

第3号公式ポスターを組織委員会は3月28日発表した。

歓迎ムードの創出、観戦意欲を喚起するもの等が審査基準となり、創作されたもの

◎世界選手権大会で作戦タイム（チームタイムアウト）を実施

昨年アトランタでのIHF総会で、今年8月よりチームタイムアウトの実施を決めているが、アトランタオリンピックにも実施されたのと同様に男子世界大会でも実施することを日本ハンドボール協会で決定したもの

（実施方法については、誌上審判講習会のページ参照）

◎'97年世界大会オールガイド「日本協会編」制作完成

これを見れば「世界大会すべてがわかる」をコンセプトに制作が進められていたが、4月17日に完成、発行の運びとなった。

【内容】

各国チーム紹介
世界マップ
大会展望
熊本に集う超人たち
全日本、オルソン監督、選手紹介
過去の世界大会歴史、記録
熊本ガイド

など盛りだくさん、全122ページとボリュームたっぷり

価格1000円（外税）

◎米国が出場撤回、代わってブラジルが出場

アメリカはパンアメリカ大陸での資格を得たにも関わらず、3月上旬IHFに米国会長デニス・ハークホルフ氏から「参加しないことになった」との説明を受けた。理由ははっきりしないが財政上の理由？といわれている。

ブラジルは予選で米国に22―23で敗退している。パンアメリカで4位であった。なお、ブラジルの世界大会出場は？回目である。アトランタオリンピックには出場して11位であった。

アメリカはドロー（抽選会）後の辞退のため、IHFルールにより1999年エジプトでの世界大会には出場できないことになる。

◎熊本事務局移転

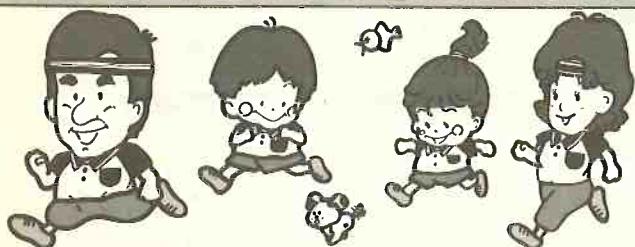
移転先住所は下記の通り、tel、faxは変更なし。

〒860　熊本市城東町4の10
tel　096―352―1997
fax　096―352―1911

◎放送局「パークドームエフエム」に免許交付

九州電気通信管理局は5／17～6／1迄の主会場パークドーム熊本内に設けられる放送局「パークドームエフエム」に免許を交付した。

期間中パークドームでは競技解説のほか、交通情報なども流される予定である。

通し券切符にはラジオをつけてすでに完売されている。

（上）熊本空港に設置された看板（下）世界大会第3号公式ポスター

速報!!

第15回男子世界選手権大会日本代表選手名簿

4月15日現在

役職	氏名	ふりがな	所属
団長	野田　清	のだ　きよし	日本協会
監督	オレ　オルソン	のだ　きよし	日本協会
コーチ	田口　隆	たぐち　たかし	日本協会
〃	酒巻清治	たかまき　きよはる	湧永製薬
渉外	栗山雅倫	くりやま　まさみち	筑波大学院
ドクター	坂口　満	さかぐち　みつる	熊本整形外科病院
〃	生田拓也	いくた　たくや	〃
トレーナー	西村英治	にしむら　えいじ	〃
〃	西山圭介	にしやま　けいすけ	〃

	氏名	ふりがな	所属先名	生年月日(年齢)	身長	体重	出身高校	出身大学
GK	橋本行弘	はしもと　ゆきひろ	本田技研	1965.9.17(31才)	185	91	岡崎城西高	―――
GK	四方　篤	しかた　あつし	本田技研	1972.5.12(24才)	190	98	北陽高校	大体大
CP	高木浩司	たかぎ　こうじ	中村荷役	1967.9.7(29才)	181	81	明石北高	日体大
CP	魚住和彦	うおずみ　かずひこ	大崎電気	1966.10.24(30才)	187	92	東海大二高	東海大
CP	佐々木教裕	ささき　のりひろ	日体大	1974.4.8(23才)	190	95	拓大第一高	―――
CP	冨本栄次	とみもと　えいじ	大同特殊鋼	1971.10.18(25才)	182	88	日体荏原高	日体大
CP	中山　剛	なかやま　つよし	湧永製薬	1969.7.4(27才)	190	93	久留米工大属高	福岡大
CP	岩本真典	いわもと　まさのり	三陽商会	1970.9.28(26才)	200	98	熊本市立商	早稲田大
CP	末岡政広	すえおか　まさひろ	大同特殊鋼	1967.9.1(29才)	177	86	瓊浦高校	福岡大
CP	永山　強	ながやま　つよし	大崎電気	1971.9.9(25才)	178	82	浦和実業高	順天堂大
CP	藤井孝志	ふじい　たかし	大同特殊鋼	1969.7.27(27才)	188	95	高岡向陵高	筑波大
CP	杉山裕一	すぎやま　ゆういち	湧永製薬	1972.9.21(24才)	190	98	岐阜商業高	―――
CP	茅場　清	かやば　きよし	本田技研	1973.7.8(23才)	185	86	笠間高校	日体大
CP	山口　修	やまぐち　おさむ	湧永製薬	1972.2.28(25才)	190	100	西宮南高	大体大
CP	辻　昇一	つじ　しょういち	大崎電気	1973.5.10(23才)	183	80	学法石川高	日体大
CP	角谷裕司	かくたに　ゆうじ	日新製鋼	1973.11.5(23才)	175	78	都島工高	天理大

※4月15日に第一次メンバーを発表、最終メンバーは5月16日決定する。

1997年男子世界ハンドボール選手権大会・試合スケジュール

	Aグループ パークドーム熊本	Bグループ 熊本市総合体育館	Cグループ 山鹿市総合体育館	Dグループ 八代市総合体育館
5月17日(土)	17:15 開会式 19:30 ｱｲｽﾗﾝﾄﾞ－日本			
5月18日(日)	15:00 ｻｳｼﾞｱﾗﾋﾞｱ－ﾘﾄｱﾆｱ 17:00 ﾕｰｺﾞｽﾗﾋﾞｱ－日本 19:00 ｱﾙｼﾞｪﾘｱ－ｱｲｽﾗﾝﾄﾞ	15:00 フランス－イタリア 17:00 ノルウェー－大韓民国 19:00 ｽｳｪｰﾃﾞﾝ－ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ	15:00 ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ－ブラジル 17:00 チェコ－ｴｼﾞﾌﾟﾄ 19:00 ｽﾍﾟｲﾝ－ﾁｭﾆｼﾞｱ	15:00 ロシア－ｷｭｰﾊﾞ 17:00 ｸﾛｱﾁｱ－中華人民共和国 19:00 ﾊﾝｶﾞﾘｰ－モロッコ
5月19日(月)	13:00 ﾕｰｺﾞｽﾗﾋﾞｱ－ﾘﾄｱﾆｱ 15:00 ｱﾙｼﾞｪﾘｱ－ｻｳｼﾞｱﾗﾋﾞｱ			13:00 中華人民共和国－ロシア 15:00 モロッコ－ｸﾛｱﾁｱ
5月20日(火)		13:00 フランス－大韓民国 15:00 ｽｳｪｰﾃﾞﾝ－ノルウェー	13:00ブラジル－チェコ 15:00 ｴｼﾞﾌﾟﾄ－ｽﾍﾟｲﾝ	
5月21日(水)	19:00 日本－ｻｳｼﾞｱﾗﾋﾞｱ	18:00 イタリア－ノルウェー 20:00 ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ－フランス	15:00 ﾁｭﾆｼﾞｱ－ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ 17:00 ｽﾍﾟｲﾝ－ブラジル	18:00 ロシア－モロッコ 20:00 ｷｭｰﾊﾞ－ﾊﾝｶﾞﾘｰ
5月22日(木)	13:00 リトアニア－ｱﾙｼﾞｪﾘｱ 15:00 ｱｲｽﾗﾝﾄﾞ－ﾕｰｺﾞｽﾗﾋﾞｱ	13:00 ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ－イタリア 15:00 大韓民国－ｽｳｪｰﾃﾞﾝ	13:00 ｴｼﾞﾌﾟﾄ－ﾁｭﾆｼﾞｱ 15:00 チェコ－ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ	13:00 中華人民共和国－ｷｭｰﾊﾞ 15:00 ｸﾛｱﾁｱ－ﾊﾝｶﾞﾘｰ
5月23日(金)	休　み			
5月24日(土)	15:00 ｻｳｼﾞｱﾗﾋﾞｱ－ﾕｰｺﾞｽﾗﾋﾞｱ 17:00 ｱﾙｼﾞｪﾘｱ－日本 19:00 リトアニア－ｱｲｽﾗﾝﾄﾞ	15:00 大韓民国－ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ 17:00 ノルウェー－フランス 19:00 ｽｳｪｰﾃﾞﾝ－イタリア	15:00 ブラジル－ｴｼﾞﾌﾟﾄ 17:00 チェコ－ﾁｭﾆｼﾞｱ 19:00 ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ－ｽﾍﾟｲﾝ	15:00 モロッコ－中華人民共和国 17:00 ｸﾛｱﾁｱ－ｷｭｰﾊﾞ 19:00 ﾊﾝｶﾞﾘｰ－ロシア
5月25日(日)	15:00 ｻｳｼﾞｱﾗﾋﾞｱ－ｱｲｽﾗﾝﾄﾞ 17:00 日本－リトアニア 19:00 ﾕｰｺﾞｽﾗﾋﾞｱ－ｱﾙｼﾞｪﾘｱ	15:00 イタリア－大韓民国 17:00 ノルウェー－ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ 19:00 フランス－ｽｳｪｰﾃﾞﾝ	15:00 ﾁｭﾆｼﾞｱ－ブラジル 17:00 ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ－ｴｼﾞﾌﾟﾄ 19:00 ｽﾍﾟｲﾝ－チェコ	15:00 ｷｭｰﾊﾞ－モロッコ 17:00 ﾊﾝｶﾞﾘｰ－中華人民共和国 19:00 ロシア－ｸﾛｱﾁｱ
5月26日(月)	休　み			
	決勝トーナメント			
5月27日(火) ベスト16	13:00① A[1位]－B[4位] 15:00③ B[3位]－A[2位] 18:00⑤ A[3位]－B[2位] 20:00⑦ B[1位]－A[4位]	13:00② C[1位]－D[4位] 15:00④ D[3位]－C[2位] 18:00⑥ C[3位]－D[2位] 20:00⑧ D[1位]－C[4位]		
5月28日(水)	休　み			
5月29日(木) ベスト8	18:00⑨ ①勝者－⑥勝者 20:00⑪ ③勝者－⑧勝者	18:00⑩ ②勝者－⑤勝者 20:00⑫ ④勝者－⑦勝者		
	順位決定戦			
5月30日(金) 順位決定戦	13:00⑬ ⑩敗者－⑨敗者 15:00⑭ ⑪敗者－⑫敗者			
5月31日(土) 順位決定戦 及び準決勝	16:00⑮ ⑭勝者－⑬勝者 (5－6位) 18:00⑰ ⑨勝者－⑩勝者	16:00⑯ ⑬敗者－⑭敗者 (7－8位) 18:00⑱ ⑫勝者－⑪勝者		
6月1日(日) 3位決定戦 決勝戦	14:00⑲ ⑱敗者－⑰敗者 16:00⑳ ⑰勝者－⑱勝者 閉会式(パークドーム熊本)			

予選リーグ・組み分け

Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ
ユーゴスラビア	フランス	スペイン	ロシア
アルジェリア	スウェーデン	チェコ	クロアチア
サウジアラビア	ノルウェー	ポルトガル	ハンガリー
日本	イタリア	チュニジア	キューバ
アイスランド	アルゼンチン	エジプト	中華人民共和国
リトアニア	大韓民国	ブラジル	モロッコ

※海外のテレビ放映などの関係で試合時間が変更になることもあります。

世界選手権大会・熊本

■会場案内

パークドーム熊本

メーン会場となるパークドーム熊本（熊本市平山町）は熊本市東部の県民総合運動公園内に新設された国内最大規模の屋内運動施設。今回はハンドボール専用のコートと約1万人収容の特設スタンドを設置し、開・閉会式をはじめ計27試合が行われる。熊本交通センターからバスで約40分。九州自動車道・熊本インターから車で約10分。

同施設のデザインは、中央部分の「浮雲」と呼ばれる円盤のような二重空気膜を不定形の一重骨組膜で囲むという独特のもの。世界のひのき舞台にふさわしい、近未来的な超大型のアリーナだ。

■パークドーム会場へのアクセス

●シャトルバス
JR熊本駅～交通センター～県庁前～パークドーム
＊所要時間　60分程度
＊料　金　500円程度

●空港リムジン
熊本空港～臨時バス停
＊所要時間　15分程度
＊料　金　260円程度
＊徒　歩　10分程度

※駐車場　会場周辺に約3000台の駐車場がありますが、交通混雑の解消のため公共交通機関のご利用をお願いいたします。

熊本市総合体育館

約2千人収容の熊本市総合体育館（熊本市出水）ではBグループのリーグ戦と決勝トーナメントの計23試合が行われる。JR熊本駅からは市電が便利で約30分。熊本交通センターからはバスで約20分。

近くには市民の憩いの場、江津湖や動植物園、肥後藩主細川忠利の別荘であった水前寺成趣園などがあり、熊本市の豊かな自然や歴史に触れることができる。また隣接する県立図書館内には熊本近代文学館があり、熊本ゆかりの作家、文学作品の紹介が常設展示されている。

■熊本市総合体育館へのアクセス

●路線バス
交通センター～水前寺公園前
＊所要時間　15分程度
＊料　金　180円
＊徒　歩　5分程度

●市電
JR熊本駅～市立体育館前
＊所要時間　30分程度
＊料　金　170円
＊徒　歩　5分程度

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

山鹿市総合体育館

県北部に位置する山鹿市に新設された約2千人収容の山鹿市総合体育館（山鹿市熊入町）ではCグループの予選リーグ15試合が行われる。熊本交通センターから産交バス山鹿営業所までバスで約1時間10分。そこから徒歩5分の「道の駅」からシャトルバスが運行されており、体育館まで約15分で着く。九州自動車道の植木、菊水両インターチェンジからは車で約20分の距離。

幻想的な山鹿灯篭祭りや八千代座があることで知られる山鹿市は、市の中心部に良質の温泉が湧き出ている温泉地。また、同市にあるオムロン熊本は前身の立石電気時代から日本の女子ハンドボール界のトップに君臨する名門チームだ。

■熊本市から山鹿会場へのアクセス

●産交バス
交通センター～山鹿営業所
2番乗り場
＊所要時間　70分程度
＊料　金　840円

●シャトルバス
山鹿営業所～道の公園～総合体育館会場
＊所要時間　15分程度
＊徒　歩　5分程度

※駐車場　会場周辺に約800台の駐車場がありますが、交通混雑の解消のため公共交通機関のご利用をお願いいたします。

八代市総合体育館

八代市の中心部にある約2千人収容の八代市総合体育館（八代市緑町）ではDグループの予選リーグ15試合が行われる。JR八代駅までは熊本駅から特急で20分、普通で40分。八代駅からは徒歩でも約15分の距離だが、バス利用なら約5分で着く。

い草の産地として全国的に知られている八代市は熊本を代表する河川、球磨川の河口に位置する城下町。八代海に面する沿岸部は古くからの埋立地であり、八代港は天草や長崎とフェリーで結ばれている。

■熊本市から八代会場へのアクセス

●JR鹿児島本線下り
熊本駅～八代駅
＊所要時間　普通40分
　　　　　　特急25分
＊料　　金　普通710円
　　　　　　特急600円
＊徒歩　5分程度

八代駅～八代市総合体育館
＊所要時間　5分
＊料　金　130円
＊徒　歩　15分程度

※駐車場　会場周辺に約700台の駐車場がありますが、交通混雑の解消のため公共交通機関のご利用をお願いいたします。

世界ハンドボール選手権・熊本大会放送予定

【大会日程】
予選ラウンド－5／17(土)～5／25(日)
決勝ラウンド－5／27(火)～6／1(日)

【放送予定】
BS－大会13日間のうち順位決定戦の日を除き12日間原則生放送
地上波－開幕戦を録画、決勝戦を生で放送予定

●BS

日付	対戦	時間	会場
5/17(土)	日本――アイスランド	19:30～	パークドーム熊本
5/18(日)	日本――ユーゴスラビア	17:00～	パークドーム熊本
5/19(月)	モロッコ――クロアチア	15:00～	八代市総合体育館
5/20(火)	フランス――韓国	13:00～	熊本市総合体育館
5/21(水)	日本――サウジアラビア	19:00～	パークドーム熊本
5/22(木)	チェコ――ポルトガル	15:00～	山鹿市総合体育館
5/23(金)	休み		
5/24(土)	日本――アルジェリア	深夜録画再生（試合開始17:00）	パークドーム熊本
5/25(日)	日本――リトアニア	17:00～	パークドーム熊本
5/26(月)	休み		
5/27(火)	ベスト16　日本進出の場合の日本戦優先	18:00 OR 20:00	パークドーム熊本or熊本市総合体育館
5/28(水)	休み		
5/29(木)	ベスト8	18:00 OR 20:00	パークドーム熊本or熊本市総合体育館
5/30(金)	休み(順位決定戦)		
5/31(土)	準決勝	深夜録画再生（試合開始18:00）	パークドーム熊本or熊本市総合体育館
6/1(日)	決勝戦	深夜録画再生（試合開始16:00）	パークドーム熊本

●地上波
5/17(土)　開幕戦　日本－アイスランドを深夜録画再生
6/1(日)　決勝戦　16:00～
（3位決定戦はハーフタイムでＶ紹介）

フレンドシップ'97協賛者名簿

4月5日現在で976名のご協賛をいただいております。以下にお名前を掲載し、感謝を表します。なお、引き続き協賛者を募っていきたいと考えておりますので、皆様のお近くの方にも世界選手権大会の告知と、協賛を呼びかけていただくようお願いいたします。

協賛いただいた方には以下の記念品が増呈されます。

1. '97男子世界ハンドボール選手権大会・熊本記念特製テレホンカード
2. 世界選手権記念特集特別号

【北海道】
倉本 紘一　迫 茂　岡田 豊夫　村瀬 清史　加藤 勉　松崎 雅芳　田中 勇　柏崎 久子　清水 勝　駒林 昭三　三栖 雅之　小越 康雄　松 喜美夫　大橋 幹正　清水 幸彦　小林 礼　加藤 慶仁　萩原 英俊　高原 健　棚橋 伸男　佐藤 博明　宮崎 光市　高橋 義男　安藤 憲四郎

【青森県】
太田 尚充　鳴海 満　川島 卯太郎　福士 義昭　渡辺 信行　滝口 太　諏訪 正徳　藤本 武
坪谷 雅幸　齋藤 浩　小川 清吉　久保 吉也　関本 和之　対馬 保子　平尾 和浩　長谷川 稲子　坂本 吉次

【岩手県】
佐藤 睦朗　太田 利彦　大澤 由和　谷藤 勝美　池口 杜孝　箱崎 敬吉　大志田 諭　佐藤 正一　北村 尚英　澤藤 稔

【宮城県】
千田 文彦　加藤 正彰　東北福祉大ハンドボール部　大河原 浩気　加藤 宏之　山路 康男　斎藤 節郎　菅間 進　相沢 義浩　堀籠 二郎　高橋 長偉　池田 加一
三浦 昇

【秋田県】
阿部 建　小山田 富彦　石塚 俊子　今野 広一　藤原 久美子　澤瀬 仁美　梁田 忠男　沢井 春美　三浦 高子　佐藤 靖　鎌田 定明　豊島 慶男　長澤 養一　半田 忠　畠山 弘子　松橋 千秋　石橋 正勝　田口 純一　相川 綾子　野村 光正　加藤 時子　藤原 周悦　佐藤 進　菊地 良一　高山 重雄　三浦 冨美子

【山形県】
安孫子 功　五島 訓二　高橋 善浩　本堂 良寿　長南 他一
仙道 勝治　横尾 英嗣　星川 威雄　押切 朝吉　奥山 重雄　仁藤 清一　八代 一

【福島県】
中島 寿美　関川 正道　今野 雅益　佐藤 雄次　宗形 守敏　塩田 幸男　遠藤 通雄　森 功　柳沼 正義　佐藤 嘉重　鈴木 信夫　伊藤 友彦　岡部 新一郎　熊田 栄一　松本 清一　三浦 正和　田中 誠　最上 大　伊東 豊　菅野 正行　三瓶 昌久　村上 俊一　菱沼 一良　伏見 士郎　渡部 次郎　草野 立雄
加藤 岳郎　斎藤 仁宏　田口 侑義　上野 覚　笠原 高明　平川 憲甫　小針 三夫　佐川 昌嗣　根本 真　前川 秀道　斎藤 昌己　安部 信夫　穂積 清康　小沼 慶二　石井 義国　橋本 春二　遠藤 均　後藤 義信　伊藤 忠俊　小林 和子

【茨城県】
筑波大OG会　筑波大OB会　田中 汀子　小板橋 潤　北村 善夫　柏崎 茂　富田 拓　矢澤 達司　岡本 研二　大西 武三　麻生フェニックス　住尾 勉　大川 潤　吉地 正丈　砂長 誠　山内 孝雄　立原 定宗　大村 久　阿部 富夫　橋本 政孝　高野 実　大月 政明
笠間クラブ　塚田 芳明　会田 真一　鬼怒中学校ハンドボール部　玉造工業高ハンドボール部　水上 一　関根 邦夫　雨海 左武郎　細谷 安司　鈴木 均　住谷 稔　幡谷 祐一　吉地 かおり

【栃木県】
益子 房之助　大出 治男　岸 裕行　山下 勝司　高崎 弘　田澤 孝一　上野 喜美　小西 正寿　山岸 光子　中山 富夫　高橋 隆夫　細井 操　山下 勝俊　川田 雄三　伊藤 晋　武井 一浩　川又 克巳　住森 憲治　河先 修　菅間 一　阿部 徳之助　石田 正彦　日下部 高明　尾苗 裕美　新開 聖　駒場 和夫

【群馬県】
伊崎 克巳　内藤 静子　斎藤 光男　越石 信次　永井 正　宇佐美 幸彦　小林 進　宮下 鎌治　高橋 潔

【埼玉県】
井田 一博　井上 素行　藤間 純子　木野 実　岡村 昭二　佐藤 美由紀　入江 直子　萩原 初江　竹野 奉昭　塚田 咲枝　佐藤 道子　岡村 寿子　三浦 登志雄　佐々木 則子　高畠 和江　渡邉 直美　持田 マサ子　渡辺 叡子　松本 隆栄　杉本 友美子　土屋 勇太郎　高橋 衛　高橋 信子　玉田 和代　中村 恭子　中川 幸子　中野 ジュンコ　勝沼 由季　菅野 富男　山本 興道　西山 逸成　岩本 明　勝倉 寅男
川畑 和司　篠江 裕　五十嵐 幸治　広瀬 喜代香　金 賢玉　金丸 淳子　船津 芽生子　川村 純子　後藤 恵理　佐々木 愛　永尾 倫子　鵜狩 恵美子　鎌田 香名子　佐久川 ひとみ　千葉 真紀　穂積 知紘　結城 香織　斎藤 幸司　小林 一夫　井上 友子

【千葉県】
木内 兵太郎　木内 久美子　山上 修二郎　田村 幸雄　山本 伸二　内田 明克　氷海 正行　稲生 茂　松本 滋　仲田 稔　辻 祥雅　香取 秀紀　本間 誠章　上中 範子　河村 レイ子　清水 智功　五味 崇恵　河村 英明　聖徳大付中高ハンドボール部　植村 彰　柳田 睦子

三井信
東根明人
猪股俊二
池田安亘
山田いく子
永野幹雄
日根野寛
吉田茂
【東京都】
佐藤佳子
江成元伸
兼子真
高橋健夫
田島悦子
高橋英次
後藤登
市原則之
今井敏之
岩本任弘
大塚文雄
菅原恵子
栗岩淳一
匿名
佐々木博子
今井昭子
福地賢介
脇若正二
荒木茂徳
藤原侑
飯塚政子
中澤重夫
佐藤明美
滝口三郎
小松正武
中嶋治美
羽田裕一
門井隆治
矢島雅明
国立高校
ハンドボール部
本多正樹
佼成学園
女子高ハンド部
齋藤博
落合由津子
佐野和夫

駒大ハンド
ボールOG部
高橋由紀子
村野静子
堀江成典
碓井裕史
永田淳子
安藤純光
石河廣安
丹野純一
近藤金博
勝繁夫
兼田佳博
今井善洋
加藤祐策
岩佐又次
水越元子
川上整司
大野金一
渡辺慶寿
寺田由紀子
太田衆一郎
花野誠一
細木建夫
綿貫敏雄
綿貫紀子
川口定男
東京経済大
ハンドボール部
下村亘
張生
塩川安賢
小泉功
豊田直平
東京工専ハンド
ボール部OB会
世田工送球会
関和生
石井義久
緑川正博
原信雄
エモック
エンタープライズ
小峰一晃
橋本永治
東京学芸大学男子

ハンドボール部
川崎保江
横田和夫
中村キングクラブ
野村進
新家谷隆男
河内鋭雄
神津信一
上原信子
佐藤和孝
【神奈川県】
真田元
村松英美
近久紀人
松井正敏
大城和彦
神尾陽子
川村久子
山田啓太
西本千賀子
玉井晴雄
澁谷正道
新井千鶴子
齋藤達也
佐分正典
村松誠
植村繁
若崎重武
南木雅弘
大東秀明
上林正明
三浦公
財部重彦
若月博
黒澤邦夫
堀越進
中村吉宏
森川利昭
宮原藤支男
海保和夫
栗城紘一郎
池田茂郎
山田哲雄
【山梨県】
千野恒夫
清水正

植野保
清水剛
齋藤実
栗原富貴子
三枝慶彦
窪田善文
平岡秀雄
興石順一
手塚寿郎
窪田正典
菊島哲也
天川正次
小池道春
塩山ハンド
スポーツ少年団
雨宮義利
【新潟県】
小松原金二
大矢三郎
ホテル新潟
【長野県】
青木崇
加藤雅之
中澤文子
中澤正巳
手塚伸
服部博幸
春原紘一
中村栄孝
望月豊
岩下道範
名取守二郎
井出正一
油井孝一郎
【富山県】
沢井淳一
嶋田重春
中川周三
山口吉弘
吉水慎一
嶋田新太郎
徳前哲人
金原至
大谷正則
村岸治幸
中山圭三

金明恵
木下晴雄
飯山進
宮崎恒
【石川県】
二口昭夫
米谷恒洋
荷川取義浩
川端孝一
牧浩二
古橋幹夫
酒谷信彦
曽谷外茂雄
八日市屋進
安部羅大造
浜野大助
北岡克彦
井川邦彦
高体連
ハンドボール部
北川昭栄
【福井県】
越田義昭
志々場修二
藤井善彦
竹野誠司
中村勝司
左司勝三
竹野秀輝
㈱フクセン
武生東高
ハンドボール部
福井商校
ハンドボール部
東哲郎
今村豊
【静岡県】
鈴木義紀
片瀬喜代次
田中弘子
清水保雄
稲森照男
片瀬喜代次
斎藤多
坪内伸浩
栗山聡

寺田嘉一
細沢覚
佐塚浩徳
石川直樹
高橋久仁和
仲山靭恵
内藤岳
【愛知県】
中島正貴
宇津野年一
早川弘三
村木啓作
角紘昭
梅村忠雄
早川真澄
横地宇吉
稲石三二
新井友彦
鳥居晴久
浅野克彦
栗脇凝
矢野哲二
小野正雄
禰津行雄
野田清
柳川清
藤中憲二
花輪博
柳川実
中本満明
蒲生晴明
清崎隆
林浩司
佐藤光夫
土川一樹
中本千和紀
名取和成
森山稔
富石淳
田中保彦
高村誠一
内藤浩樹
林康一
林珍錫
末岡政広
佐藤壮一郎

秋吉哲男
植木寿憲
濱野健一
阿萬隆文
藤井孝志
酒勾康二
米倉巧
荻本将勝
清水博之
冨本栄次
松本光則
柴田大介
日原一幸
中谷友和
南川裕孝
金子尚司
笹西直大
和田宏治
稲生嘉宏
村松清
溝口博一
市川修
小林きよみ
小林まきすみ
吉金勇
松原英司
河合鵜二
神尾心一
山田透
平松学
山田幸男
河合千丈
太田耕治
伊藤和夫
正色スポーツ
少年団
西川勤也
山崎正利
河合弘
宇栄原幸政
稲住晋二
日比登史男
鈴木淳蔵
渡辺貞彦
川島克之
杉村正一

【三重県】
笹川ハンド
ボール少年団
栗本士郎
田村金子
田口隆
鈴木義男
石井勝
山村敏之
藤井孝一
橋本行弘
木下憲司
高木俊明
弥吉圭一
丹羽昭文
後藤信幸
茅場清
長谷川貴洋
谷村貴郎
加藤圭介
笹浪重俊
広政宜孝
平松茂雄
松原晋哉
中里賢二
四方篤
日原正和
新實俊夫
平賀達也
西村仁志
夏目真治
松岡富夫
【岐阜県】
斎藤和義
福田直行
森川俊章
杉本真一
大洞五十七
上野毅
加藤隆広
今井田康雄
上妻忠夫
峰岸正之
豊島康彰
古宮山喜邦
吉田元

鈴木義久　中島康
【滋賀県】
北川裕之　尾本和男　秋永昭治　佃幸太郎
【京都府】
審愛玲　吉田博二　杉本洋一　小西博喜　藤本昇　西田充　橋本善次　山中昭治郎　堀田靖人　西村成晴　岸本光夫　林ひとみ
【大阪府】
東嘉伸　服部秀人　四方洋子　森本正毅　望月伸三郎　緒方嗣雄　小森園多恵子　山中善之祐　幸田良一　塩川正十郎　神田清　井上真也　戸田栄一　村田弘　花畑平男　松尾信一郎　北岡大覚　家永昌樹　久保義雄　木田武夫　岩佐邦彦　繁田順子　渡邊巌　吉田正明　佐谷光一

浅井隆志　吉田敏明　吉沢力男　近藤善重　福島富造　寺内哲之　村上善英　浅井安子　宍倉保雄　光島磯雄　村尾亮　近畿高体連ハンドボール部　山崎武　土井秀和　榎原嘉之　中出盛雄　山田稔　高橋精一
【兵庫県】
西澤倫雄　殿水幸雄　長靖磨　大原康昇　小島正男　花房保　岡田茂夫　丸茂康子　北山隆　藤原豊　村上潔　浜田浩嗣　泉滋　山中正俊　樫塚正一　早川清孝　石井信行　馬場保夫　島崎政治　狩野幸介　幸田末之　柿木国夫　坂本敏雄　井上亮一　荻田勝紀　植村彦一郎

【奈良県】
中川敏文　西村佳干　中井公人　佐々木英明
【和歌山県】
笠中喜次　尾高義彦　能木進　山田進　串野寛　田中秀和　熊井利夫　上野昌之
【鳥取県】
松原紀機　石黒豊　里和則
【島根県】
宇津徹男　斉藤隆　船江昭光
【岡山県】
藤井俊朗　森安昭雄　浅香又彦　小嵐昭子　中山学　片山透　大熨嘉彦　黒住宗晴　山下知已　倉敷工業高校
【広島県】
峠野光伸　浜本忠志　坪根敏宏　加川厚　杉山裕一　小沢勝利　山口修　松谷丈裕　飯田一郎　高田浩志　中山剛　田中雅彦

多田恵久　松本暢　B.R.BRAMANS　堀田敬章　河原隆雅　藤永清　津川昭　戸田政弘　藤本康生　井藤英忠　楢原隆雄　奥田新治　玉村健次　長沢純平　酒巻清治　西元義昭　槇岡辰男　山下泉　不破亨　草井由博　スタンドレモン　奥川和永　東昌弘　山西泰明　高西宏昌　平田幸男　片岡賢司　塩見博　小林能治　日野栄二　穴井秀徳　野中宏洋　冨松宏一郎　堀田幸夫　鮎沢潤　貝田良寛　三浦孝　木村信弥　角谷裕司　林原洋仁　泉喜久男　宇田川竜也　水谷和嘉　伊藤豊　西山清　源内利之

坂口俊幸　楠原誠吾　湯中勝　林昌英　原康司　花本大輔
【山口県】
白井謙次　飯田弘昌　岡井幸由　青木操　山根安彦　明石雄次　増田雅夫　宮崎太郎　古富博　守田政生　溝部弥三郎　常田隆　中村時雄　柳井文治　田原正美　大片恵美子　原井進　角直樹　加藤晃　藤井拓生　明石英利
【香川県】
楠原敏明　大谷和彦　小早川道孝　藤沢秋義　佐藤昌弘　松原忠　香川県ハンドボール協会　横山和司　上濱清司　香川選抜チーム　末澤光夫　河合哲　片岡幸夫　亀井好弘
【徳島県】
半田忠史

川島文代
【愛媛県】
越智武　河本武夫　野中聴　伊藤演哉　高橋満年　毛利尊志　長野真太郎　大亀裕　正岡勝英　川田哲也　竹村久晴　松原久士　松原誠起　佐藤実　山崎幸夫　田中達男　堺賢治　今井茂宏　森田政志　越智紀子　矢野鵜一　武智誠治　真木崇
【高知県】
岡本憲和　岡村博三　清水修　熊沢徹郎　川崎英雄　片岡修一　高橋良忠　青木啓司　武田末男　沢田哲雄　有光正憲　井上敏　高橋卓也　葛目憲昭　佐賀厚幸　谷脇敦　成岡真　南クラブ　高知南高男子ハンドボール部

高知南高女子ハンドボール部　岡豊高男子ハンドボール部　岡豊高女子ハンドボール部　小松和久　宮崎光一　高野卓悦　中川利彦　高知東高ハンドボール部
【福岡県】
田中守　松本浩志　古賀信男　稲積茂紀　篠崎省吾　森山正治　中西敬一　中川英二　大場正志　新荘悌男　和佐野健吾　森川壽人　日野祐一郎
【佐賀県】
土井垣　佐賀農業高ハンドボール部　高木健恵　吉田和治　貞島早苗　甲斐忠義　久保田秀光　松尾嘉信　中園嘉彦
【長崎県】
石井道義　原田国男　池田寅勝　今村豊嗣　海自佐世保地方隊　新井善文　諫早乳業株式会社　和田旬功

林信義　河田誠　山川周二　県ハンドボール協会　市ハンドボール協会　浅田五郎　末次功
【熊本県】
熊本クラブ　村上建二　高田憲之　矢住嘉孝　横山紘二郎　大島隆志
【大分県】
疋田忠　横瀬西ハンドボールクラブ　生野彰雄　佐藤喜一　川西良廣　福田稔
【宮崎県】
坂元平　宮元章次　佐藤一一　堀之内真澄　末廣芳文
【鹿児島県】
井料たか子　本田娟一　蒲山尚志　谷川洋造　岡山明弘　近藤實　西花文雄　山崎千加子　奥山誠恒
【沖縄県】
荷川取孝志　新垣健　嘉陽宗陰　東恩納盛英　佐久本淳

全日本男子ハンドボールチーム

ハンガリー・スロバキア・チェコ遠征

試合報告

期間

1997・3・17～31

遠征先・試合場所

ハンガリー…国際親善試合
（ブタペスト）計4試合
スロバキア…国際親善試合
（ブラチスラバ）計3試合
チェコ　…国際親善試合
（ロツノフ）計2試合

参加者

スタッフ7名、選手16名　計23名
（氏名・所属等は別表参照）

今回の主な目標

①ディスタンスシュート技術の向上
②イージーミスの削減

試合結果

★1997・3・18

日本21（9－9、12－12）21 SZAZHALOMBATTA

到着してすぐの試合ということで、コンデションの悪い中での試合だったが、日本での合宿中から取り組んできたミス削減については、目標の20％以下に近い20・4％という数字を残し、効果が表れた。またGKの阻止と言う点からしても52・4％という高い阻止率を挙げ、セットDF阻止率60％達成に大きく影響を与えた。しかしOFではディスタンスシュートを狙うことを意識し過ぎる余り、ディスタンスとクロスシュートの比率のバランスが狂って、シュート成功率を上げることが出来なかった。

★1997・3・19

日本16（7－12、9－14）26 ELEKTROMOS

前半は、ミスとイージーなディスタンスシュートから相手に速攻で6点を奪われ、後半に入っては、ミスを多発しシュートまで到達出来ないで自滅する形となった。

また本来我々がめざすディスタンスとクロスシュートの割合1：2とする比率がディスタンスがクロスを上回る逆現象が起きてしまった事と、相手は逆にクロスシュートが全体の70％あったことが重なり、対照的な結果となった。

★1997・3・21

日本20（10－10、10－11）21 DUNAFERR

前2試合では、速攻を果敢に狙う割りには効果が得られず、逆にミスを誘発しリズムを崩しかねないという事から速攻は、一次速攻のみとする事を指示しゲームを行った。結果、選手達は落ち着き、リズムをとりプレーする事が出来た。（ミス発生率17・8％）しかし、シュートに関してはディスタンスシュートの比率が高く、確率UPに結び付かなかった。

★1997・3・23

日本16（7－12、9－14）26 GYOR

立ち上がり、相手4－2DFに対し、フロターが立ち止まってプレーする機会が多くなってしまい、攻撃のリズムが取れずミスを連続させ、速攻に持ち込まれ、完全にペースを狂わせられた。その為、本来どのようにしたらミスをしないか、どのようにシュートを打つかなどと言った基本的なプレーが出来ず、またよい場面が出来るまで辛抱する事も出来ずに、OF面での悪さが全体に悪影響を与えてしまった。

★1997・3・24

日本19（9－11、10－13）24 SLOVAKIA

前半立ち上がりは、イージーミスを犯さず、スロバキアと互角に戦った。

しかし残り10分から前日同様、イージーミスを連発しスロバキアにリードを奪われ前半を終了。

後半立ち上がりも、前半終了間際同様ミスからスタートしたが、中盤から立て直し2点差で追走したが、その後7MT・ノーマークシュートを外し、逆に相手に得点を許し、点差が広がり5点差で敗れた。

しかし、OFの展開としては前日より良くなった。今後、イージーミスの中でもオーバーステップ・パスミスについての削減に取り組んで行く。

★1997・3・25

日本18（8－14、10－8）22 SLOVAKIA

前半立ち上がりは、相手3－2－1DFの広いスペースを利用し、ポストなどで互角に試合を進めた。しかし前半中盤あたりから、態勢の崩れたところからのシュートや、相手退場時のシュートミスを速攻に結び付けられたりし、6点差をつけられ折り返す。後半に入り、セットDFが良くなったこともあり、相手の得点を押さえ、後半だ

けを見れば、2点差のリードを奪ったものの前半のアヘッドが大きく敗れた。

★1997・3・25

日本23（11－12 12－12）24 BRATISLAVA

この試合、シュート成功率としては、全体で60・5%という高い数字を残したが、結果としてはやはりテクニカルなミスが、後半に多発し、相手のミスにも助けられたものの、自滅する形となった。

又、ディスタンスとクロスシュートの比率が同じであり、ディスタンスを減らし、クロスシュートを増やし、従来のディスタンス1に対し、クロス2の割合に戻すことが必要である。

★1997・3・26

日本23（9－12 14－9）21 KARVINA

前半はノーマークシュートの確率と、GKの阻止率の差が3点差という形で表れた。後半に入り、日本のシュート確率が良くなり、GKも相手ディスタンスシュートを阻止するようになり、中盤に16－16の同点に追いついた。その後18－18まで両チーム譲らず一進一退の展開から、日本は若手の佐々木を投入し、その佐々木の2点を含む4連続得点で、相手を引き離し勝利を決めた。

★1997・3・27

日本16（9－10 7－6）16 ZUBRI

前半はOFでは、ミスも少なかったもののノーマークシュートの決定打を欠き、DFでは、足が止まった状態で受けに回る形となり、GKの阻止率も低く、1点のリードを許し前半を折り返す。後半は前半の反省から、DFを立て直し、完全に日本ペースで展開したが、ホームチームのレフェリーということもあり、相手がボールを支配する時間が長く、結果として引き分けに終わった。

成果

OF成功率 40・9%
シュート成功率 50・－%
ミス発生率 28・7%
セットDF成功率 49・5%

今遠征の9試合のトータルでの記録は上記のようで、目標とする値にはどれも達することが出来なかった。

しかしその中でも、GK四方が阻止率を46・1%という高い数字を残し、いままでよりレベルアップを図ったことにより、いままで橋本1人の状態から考えると、層が厚くなったと言える。

またOFを見ても、若手の佐々木がディスタンスシュートの確率が43・5%と言う数字を残し、中山・魚住に対抗するまでにレベルが上がってきた事が、大きな成果であった。

今後の課題

OF成功率アップについては、シュート確率ではディスタンスシュートとクロスシュートの比率を、従来の1：2の比率に戻し、確率の高いクロスシュートを多用することでシュート確率を上げる。又、大きな影響力を与えるテクニカルなミスについては、現在特に多いオーバーステップについては、トレーニングの中で徹底した反復の中で改善していきたい。

セットDF成功率については、真ん中を守る大型選手のスピード不足から生じるものに関しては、現在継続中であるフィジカルトレーニングの質を高めていく。

全日本男子ヨーロッパ遠征選手名簿

役職	氏名
監督	オレ オルソン
コーチ	田口 隆
〃	酒巻清治
指導普及	栗山雅倫
ドクター	生田拓也
〃	坂口 満
トレーナー	西山圭介

選手	氏名	ふりがな	所属先名
1	橋本行弘	はしもと ゆきひろ	本田技研
16	四方 篤	しかた あつし	本田技研
2	高木浩司	たかぎ こうじ	中村荷役
3	魚住和彦	うおずみ かずひこ	大崎電気
4	佐々木教裕	ささき のりひろ	日体大
5	冨本栄次	とみもと えいじ	大同特殊鋼
7	中山 剛	なかやま つよし	湧永製薬
8	岩本真典	いわもと まさのり	三陽商会
10	末岡政広	すえおか まさひろ	大同特殊鋼
13	藤井孝志	ふじい たかし	大同特殊鋼
14	杉山裕一	すぎやま ゆういち	湧永製薬
15	田中 茂	たなか しげる	三陽商会
17	茅場 清	かやば きよし	本田技研
18	山口 修	やまぐち おさむ	湧永製薬
20	辻 昇一	つじ しょういち	大崎電気
22	角谷裕司	かくたに ゆうじ	日新製鋼

第2回事務取扱責任者会議　報告書

日　時　3月9日（日）
13：00－18：00

場　所　南青山会館

出席者　諏訪正徳（青森）、岡市武（岩手）、高山重夫（秋田）、奥山重夫（山形）、遠藤　均（福島）、岸　裕行（栃木）、宇佐美幸彦（群馬）、安食邦明（埼玉）、五味崇恵（千葉）、細井義彦（神奈川）、辻　昌彦（山梨）、小林智隆（新潟）、幸塚孝行（富山）、川原繁樹（石川）、吉田淳一（福井）、帯金充利（静岡）、村木啓作（愛知）、今井田康雄（岐阜）、金子又広（滋賀）、吉田博二（京都）、源野幸次（大阪）、丸茂康子（兵庫）、野田善行（和歌山）、藤井俊朗（岡山）、高野　修（広島）、原井　進（山口）、上濱清司（香川）、上野裕司（愛媛）、高橋卓也（高知）、海江田　弘（鹿児島）、佐分正典（関東）、中川敏文（近畿）、津川　昭（実連）、中野利一（教職員）、福地賢介（学連）、比留間　康（高体連）
日本協会・中澤専務、江成・大塚常務理事

平成9年度に向けての各協会、連盟の事務責任者の多数出席をいただき、東京において事務取扱責任者会議を開催した。

事務連絡会議は昨年に引続き2回目で前年度の全国理事会で審議された事項から事務業務に必要な項目について報告及び意見交換等行った。

議題1． 日本協会登録規程の改定について

①9年度より登録規程第2条本文「本協会主催の大会に外国籍選手が出場できる試合エントリーは12名中2名までのエントリー出場を認める」ことを確認した。

②外国人の登録について

外国籍の外国人及び外国籍チームに所属している個人の登録は「IHF協会間移籍規程」により登録できる。内容については、特に一般Lに登録しているチームの外国選手の移籍について、または外国でプレーしていた選手が帰ってきたときの対応、また選手がチームと「契約選手」契約をしている場合もあり詳細を直して日本国内に順応したものにするため規則委員会で検討する。

議題2． 平成9年度競技規則について

IHFの競技規則改定にともない当協会として9年度より実施するものと9年度は実施しない項目の報告があった。詳細については「IHF改正競技規則の運用」（準備中）もしくは機関誌4月号参照

①チームタイムアウトの取扱いについて

タイムアウトの実施は競技運営上の理由から見送った連盟は全国高体連、全国中体連及び高校生が参加する国民体育大会の少年男子・女子で高校生、中学生の出場する試合は平成9年度は一律にチームタイムアウトの実施を見送りにした旨の報告があった。

これにともないタイムアウト請求カードの購入と記録用紙に記入する説明があった。

②ルール改正についてIHFでは8月1日からであるが日本協会としては平成10年度より実施する。

③今回は現ルールブックにルール解釈書を付けて販売する。また都道府県協会で講習会等を実施していく報告があった。

議題3． 競技用具新製品について

競技用具検定委員会では用具の改善開発等の研究の他、今回、ボール、ゴール、ゴールネットの新製品の報告があった。

1　屋外用ボール（ゴム製ボール）
ゴム製は滑らない、松やに不要、貼りボールより安価という利点

2　ゴール
世界選手権大会仕様の新製品

3　ゴールネット
ネットはゴールに吊り下げ式、世界選手権で採用
ネットの張り具合でボールの跳ね返りを防ぎ怪我防止のため改善した

議題4． 平成9年度事業日程について

事業日程表により報告、事務連絡会議の次年度日程は平成10年3月8日（日曜日）予定として申し合わせた。

議題5． 平成9年度日本協会チーム・選手及び国体一時登録について

8年度登録チーム及び選手人口のまとめ表から前年度と比較して登録チーム及び選手人口が減少傾向にあり特に中学校についてはチーム数マイナス170、選手数マイナス5500で大きなマイナス要因になっている。9年度の登録に際して実際に稼働しているチームの登録を中体連ハンドボール部の協力のもと推進している報告と各都道府県協会に協力をお願いした。

9年度の登録について各種別の登録用紙の記入によりさらに用紙の改善意見があり次年度に向け改善する方向で検討することとした。

改善及び検討事項

1．小・中学校の登録締め日の変更。
2．種別登録全般について自協会の全チーム数、選手数のインプット後の一覧表の返却。
3．高専高校について選手数が多く作業量が増大するため住所の記入の削除について。
4．登録用紙をA4版に縮小できないか。
5．既存登録チーム名簿の送付。
6．国体一時登録は12人以上登録できる（確認）。
7．将来に向けての意見として高校等一定の人数が揃わない場合のとき他校と合体しての登録について（今後の課題）。
8．国体一時登録に関して、外国籍登録について総則5は日本体育協会に順応していく。
9．選手証の利点と有効利用について考える。

議題6． '97世界選手権関連について

①フレンドシップの現状について
'97世界選手権の告知と大会協賛を目的にスタートしたフレンドシップについて現状報告があり、幅広く協賛を呼びかけるために各都道府県協会の支援が必要、資料の請求があれば即対応させていただくことでお願いをした。

協賛恩典のテレホンカードは完成し逐次郵送、'97熊本世界大会ガイド「日本協会編」は4月末発行に向けて鋭意準備している報告があった。

②世界大会ガイドブックについて各都道府県協会へ単価1000円で購入を依頼した。

③入場券の販売・宿泊等の斡旋について、機関誌3月号（No.372）で販売先を掲示、参照を願った。

議題7． その他

①パソコン通信及びインターネットにおける合同結果掲載について
②第2回ジャパンオープントーナメント要項（案）報告

列島縦断

熊本県ハンドボール協会

いよいよ世界選手権大会開幕!!

会長　與縄　義昭

今月17日（土）から第15回男子世界ハンドボール選手権大会が熊本において開催されます。多くの人達から世界選手権が「何故熊本」で、との質問を頂きました。その疑問には熊本県におけるハンドボールの歴史を述べることでお答えになると思います。

昭和21年、旧制玉名中学（四宮先生）、済々黌中学（藤田先生）に初めてハンドボール部が創部され、翌22年に県協会が設立されており、今年は奇しくも50周年の記念すべき年に当っております。23年熊本市立高校（北川先生）に女子チーム誕生。

全国レベルの優勝は、昭和29年北海道国体での済々黌高校が1回目であります。31年兵庫国体で熊本市立高校（女子）が優勝し、同校はその後、33、34、35年と3年連続して高校総体を制覇しており、この記録は未だ破られておりません。

この女子の勢いを受けて昭和36年春に当時としては数少ない女子実業団チームが当時の大洋デパート（井監督）に結成され、現在のオムロンチームに繋がっております。

ということで、先に述べましたように昭和29年の第1回以来昨年12月のオムロンの全日本総合選手権優勝までで、すべてのクラスでの熊本県チームの優勝は92回を数えており、全国でもトップレベルであることは間違いないところであろうと考えております。この中での男女回数比は12対80で圧倒的に女子チームが強く「肥後の猛婦」とのことばが熊本にありますが、ここにもその一端が現われているのかなと思っております。

以上のことが背景にありましたので熊本県内での理解は早く、熊本県、熊本市として応援して頂ける見通しとなりました。その中で1つ問題は、IHFの内規で決勝戦は観客1万人レベルの会場が望ましい、との1項目があることでした。しかしこれも、熊本県では平成11年に2巡目国体開催が決定しており、このためにサッカー場の大きさの屋内運動場が計画され、10年春に完成予定であるとの情報が入り、その前倒し着工が可能かどうか折拶したところ可能であるとのことで一件落着。

地元としての問題がなくなりましたのであとは日本協会、アジア協会のご承認を頂き、IHFへの働きかけが始まりました。世界各地で公式・非公式の接触を持ってきましたが、平成6年9月9日オランダにおけるIHF総会において対抗馬はエジプトでありましたが圧倒的多数で熊本開催が決定しました。私もこの現場に居合わすことができましたが、ランスIHF会長の「KUMAMOTO　JAPAN」の言葉を聞いた時は感激しました。

男子世界選手権過去14回すべてヨーロッパで開催されており、この熊本が初めて圏外に出る大会となった訳ですが、この熊本で開催する意義は、①日本におけるハンドボール競技の普及、向上、②熊本・日本から世界への情報発信③、熊本の国際交流活性化等があると思います。

この、大会予選リーグ4グループ延60試合、決勝トーナメント16チーム20試合、合計80試合という膨大な試合をスムーズに完結させなければいけない訳ですが、県協会の役割は4つの会場での競技運営で、審判を除くすべてと云ってもよいでしょう。協会関係はすべてボランティアですし、学校、企業等のご理解がなければ行動できません。関係ある方々に感謝申しあげます。

世界選手権のことばかりになりましたが、あと2年後には二巡目国体、その2年後の平成13年には高校総体が予定されており、熊本県協会としては息つく暇もない、という環境下にあります。

すべてを前向きにとらえ、私達の糧としていきたいと思います。

医科学委員会からの報告

平成9年度のスポーツ医科学研究のスタートにあたり、昨年度の研究成果概要を報告するとともに、本年度の医・科学研究計画概要を紹介する。

平成8年度の医・科学研究成果

日本体育協会・日本オリンピック委員会報告集に記述した内容は、全日本男子選手の体力測定結果からみた体力現況と体力づくりの方向、全日本女子選手の体力測定結果からみたトレーニング処方の方向、男子・女子ナショナル選手のメディカルチェック結果からみたコンディショニングの方向等の6項目について報告する。

①大幅な体重増加を狙った男子ナショナルチームの体力推移

1996年3月以降オルソン監督の意図した強化主眼の一つが体格・体力の大幅な改造であった。体格面では平均体重を83kgから88kgに増加し、コンタクトスポーツにみる当り負けしない体格改造である。したがって1日5食（朝・昼・夕の基本食にトレーニング時間中の喫食および夜間ミーティング後の夜食）は体重1kg当り60kcal（キロカロリー）を基準として約5000kcalを摂取することが、合宿・競技会、海外遠征で義務づけられたわけである。一方体力トレーニングによるパワー・スピードおよび有酸素性持久力の向上も合宿期間中のみならず各チーム帰属時にもその実施を強要された。

しかしながら平成8年度における栄養管理面の問題点としては、5000kcalを日間摂取できた期間は、一年間を通して国内合宿95日間、海外競技会等66日間の計161日間（440％）に過ぎず、各チーム帰属時の栄養素バランスのとれた食事管理面や経費面で5000kcalの継続摂取が問題視されていた。しかしながら平成8年4月（84・6kg）、8月（86・1kg）、11月（86・7kg）と逐次体重は増加の推移を経て平成9年3月の一年後に5％増の平均88・0kgの目標水準に到達したといえる。問題は体重増加の実態が、体脂肪量か筋肉量かということである。

このことが、「体重増加作戦」の計画、実施にあたっての危険見積り上の第一不安因子であった。

したがってオルソン監督は、筋力づくりを重視する一環としてフリーウェイトを中心にウェイトトレーニングを週2日基準で実施した。メニューは表1のとおりである。

さらに筋肉のみでなく、あわせて、パワー、スピードおよび有酸素性持久力向上のため、週2日を基準に表2のメニューを実施した。

以上のトレーニング結果を4月のチームスタート時と比較すると、筋力示標の握力は55～65kg水準で、背筋力は200kg水準で変化がみられなかった。このことは体重当りの筋力指数は低下傾向といえる。一方全身持久力の示標としての最大酸素摂取量は、49・7ml／kg／minを示し従来の全日本チーム水準（52・0～57・1ml／kg／min）よりも低く、かつポーランドチーム（1976）の63・5ml／kg／minとの比較では、世界の強豪と戦うためには、決定的なスタミナ不足が指摘されよう。平成9年5月の世界選手権大会の檜舞台までには「パワーフル・ジャパン」としてのスタミナを見せつけて欲しいものである。（西山逸成他竹内正雄、斉藤慎太郎、田中守）

②全日本男子ハンドボール選手の皮下脂肪厚および筋肉厚分布と経時的変化

オルソン監督の体重5kg増加作戦を実現化するために、身体組成（脂肪量・％Fat、筋肉量・LBM）の変化からアドバイス資料を得ようとして、今回、全日本男子選手に対しては身体のいくつかの部位の皮下脂肪厚や筋肉厚の分布を超音波法を用いて測定した。当初の3ケ月間の結果の概要としては、体幹部に脂肪が付着している傾向がみられ、筋肉厚では大きな増加はみられなかったが、11月以降、筋肉厚すなわち、筋肉量の増加傾向がみられてきた。（森田俊介他西山逸成、竹内正雄、久木文子、高橋勝美）

③ハンドボール競技に必要な全身持久力に関する研究－間欠的走パワーの持続能力について－

大学女子ハンドボール選手に必要な激しい無酸素的動きと中等度の強度の有酸素的動きが混じり合うハンドボール競技の特性に適応した体力づくりの方向の示唆を得ようとして400m往復走、400m間欠走、40秒走、12分走とトレッドミル走による漸増負荷シフトを実施した。（西山逸成他斉藤慎太郎、板井美浩、田中守）

④女子ナショナル選手の体力測定結果からみたトレーニング処方の方向（平成8年4月）

筋力をみると背筋力指数（背筋力／体重）は選手の最低値を示したが競技力基盤として2・0以上は目標とすべき水準であろう。（阿部徳之助他竹内正雄、西山逸成、斉藤慎太郎、森田俊介）

⑤メディカルチェック結果をみると、内科系では、異常の認められなかった選手は22名中2名のみであり、コンディション不良（オーバートレーニング症候群を加えると12名）、う歯8名、純コレステロ

表1　ウエイトトレーニング

部位	種目	負荷強度	セット数
上半身	ベンチプレス	5RM	5
	ショルダープレス	10RM	5
	ツー　ハンヅ　カール	10RM	5
	クランチ	25With10～20kg	5
	レッグ　レイズ	25	5
下半身	スクワット	5RM	5
	デッド　リフト	5RM	5

注：1RMとはMaximam Reretitionの語意であり、10RMとは、10回程度実施することのできる重さ、一般的には1RM重量の50～70％である。

ール低値7名、純蛋白低値5名、境界血?5名、偏排腺腫脹5名等であった。日常栄養摂取バランス状態も、「よい」は不在でバランス摂取面でかなりの改善がのぞましい。（坂本静男）

整形外科面では、要治療対象選手が多いがドクター、トレーナーとの連携が円滑になり遂次傷害の治ゆも良況になりつつある。（河野卓也）

表2　オールラウンド　トレーニング

	種　　目	負荷内容	セット数
瞬発力・敏しょう性	スプリットトレーニング	30M Sprit 20〜40〜20M Sprit	10 10
	ジャンプトレーニング	Vertical Jump×10本連結 55tep Jump	5 10
持久力	エアロビックトレーニング	45minutes Jogging (HR140〜150／plats／min)	

表3　平成9年競技力向上のための医科学研究計画

研究事業名	ハンドボール競技
研究目的	2000年シドニーオリンピック大会出場権獲得のため、世界水準で争い合える競争力の抜本的向上に必要な体力・栄養・メンタルに関する究実施。
研究内容及び方法	1．体力測定・メディカルチェックによる体力づくりのための個人処方。 1)間欠的運動能力の向上策 2)筋力向上と栄養管理による体重管理 2．プレーヤーに打ち克つためのメンタルマネージメント。 3．ゴールキーパー動作の技術分析。
研究組織名	スポーツ医科学委員会　事務担当者名：
研究責任者名	西山逸成　（競技団体役職：医科学委員長　）

＜予定する研究班員の名簿＞

氏　名	勤務先名	氏　名	勤務先名
森田　俊介	山口大学	濱脇　純一	濱脇病院
竹内　正雄	星薬科大学	河野　卓也	横須賀共済病院
田中　守	福岡大学	坂本　静男	順天堂浦安病院
阿部徳之助	自治医科大学	加藤　公	鈴鹿回生総合病院
斎藤慎太郎	日本体育大学	坂口　満	熊本整形外科病院
武田　徹	中京大学	沖本　信和	産業医大病院
高橋　勝美	神奈川工科大学	有田　忍	濱脇病院
久木　文子			

アンチドーピングおよびドーピングコントロール規程の発刊の紹介

申込は現金書留でお願いします。頒価一、〇〇〇円

近年の国際大会における競技者のドーピングによる失格者は、広島アジア大会における中国選手の違反以降も、依然として後を絶たない。

国際オリンピック委員会（ＩＯＣ）医事規程には、ＩＯＣの使命達成のために、「スポーツにおけるドーピングとの闘いと対策の主導に努力し、基本的に競技者の健康に対する脅威を防ぐことを目標とする」と唱えられている。

また、国際ハンドボール連盟（ＩＨＦ）では、禁止されている物資や方法の使用が明らかになった場合、ＩＨＦの規程によって処分すると定義している。

日本ハンドボール協会（ＪＨＡ）としては、世界的なアンチ・ドーピング運動の風潮と日本体育協会や日本オリンピック委員会の懸命な取り組みの中で、選手や指導者に対する正しいアンチ・ドーピングおよびドーピング・コントロールについての基本的知識を与えるために、本規程を作成し、配布することにした。

内容には、ドーピング・コントロールが実施される場合に、単に禁止薬物を使用しないということだけでなく、不注意で陽性判定の汚名を着せられることから自身を守ることや、競技会期間中に怪我の時の痛み止めや風邪をひいた時の飲み薬の服用などに、当然事前申告をする必要があるのに、その手続行為を取らなかったりすることがないようにするための手続方法などを、チーム関係者や選手自身が知っておくために必要不可欠な条項がもられている。

日本ハンドボール協会としても、平成9年度以降から国内主要大会でドーピング・コントロールの実際的方法を実施するので、本規程を作成した。

内容は、当然ＩＯＣ、ＩＨＦ規程を遵守したものであるので、付録に付した本規程の関係書の活用を願望する。

指導委員会報告

C級コーチ養成講習会から
ルンド氏の選手評価法（ゲーム中）の紹介

茨城県立中央高校　北村　善夫

　ゲームは複雑な状況が交錯しているため、ゲーム中の選手活動の客観的評価方法というものは確立されていない。多くの指導者は、長い経験の中から選手を評価し、練習に反映させ、ゲームに対応してきた。そして、多くの指導者が客観的なデータと分析方法を求めていることも事実である。

　2月21日から26日まで、オリンピック記念青少年センターで行われたC級コーチ養成講習会に参加した際、筆者は、メイン講師であるアラン・ルンド氏（デンマーク）が示した選手評価法に興味を覚えた。その一端は、すでに機関紙4月号で示したが、本稿ではルンド氏の評価方法の具体的な内容とポイントを示す。併せて、これを用いたゲーム分析の方法についての考察も示したい。

●**評価方法**

　評価はグラフで視覚的に示されるのがポイントである。今回ルンド氏から得た資料は、アトランタオリンピック女子決勝の分析グラフと評価ポイントのメモだけである。評価ポイントの原文を（資料1）に示す。具体的なグラフについては、機関誌4月号を参照してほしい。横軸にはプレー回数を、縦軸には評価ポイントをとる。プラス評価であれば+1とし、マイナス評価であれば−1を加算し折れ線グラフとする。評価ポイントの訳と注釈を（表1）に示す。グラフを選手別に表せば、その選手の活動度と得点への貢献度をみることができる。グラフが右上りで、常にプラスにいれば貢献度が高いといえ、右下がりであれば貢献度が低いといえる。ゴールキーパーに関しては、シュート場面のみが評価されるため横軸上にあれば、ほぼ50％といえ、ばらつきがなければ貢献度が高いと考えられる。また、チームに関してグラフ化すればチーム全体の評価ができ、横軸に時間をとればゲームの流れをみることができるのではないだろうか。

資料1　評価のポイントの原文

Court players performance level is based on positive direction (+) for goals, assists and running into free space (lineplayers). The negative direction (-) results from missed shots and turnovers (technical mistakes).

Goalkeepers performance level is based onpositive direction (+) for saves (even if the opponent gets the ball afterwards) and negative direction (-) for goals. The substitution of goalkeepers is marked with an arrow.

表1　評価のポイントとその観点

	プラス(＋)ポイント	マイナス(−)ポイント
コート プレイヤー	得点、アシストをしたとき フリースペースへの走り込み （ポストプレイヤーのみ）	結果としてシュートをはずしたとき 技術的なミスによるターンオーバー
ゴール キーパー	シュートを阻止したとき （弾いたボールを相手が取ってもよい）	得点されたとき

●**評価ポイント**

＊ゴールキーパーが交替した時は矢印でその時点を示す。

＊技術的なミスにはパスミス、キャッチミス、オーバーステップ、ダブルドリブル、ラインクロス、チャージング、ブロッキングなどが考えられる（筆者注）。

●**実際のゲームからの分析例**

　この分析方法を用いて、実際のゲームの分析方法を行ったので、その実例を示す。試合は20分の練習試合で、チームには力の差がある。現象評価を（資料2）に示す。これを基に、20分間の両チームの評価をグラフ化したものが（図1）である。ゲームは8対3でAチームが勝り、これがグラフにも表われている。勝っているとはいえ、Aチームはスロースタートであり、今後は立ち上がりのミスが課題となろう。Bチームにあっては、全体的に多くの課題が残ることがわかる。

　次に選手別にみてみたい。Aチーム№7、Bチーム№3は共にチームの中心であり、ゲーム中の活動も一番多い。それぞれの評価グラフを、図2、図3に示す。明らかに、エースの活躍がチームに及ぼす影響を読みとることができる。

●**まとめ**

　なお、今回のルンド氏の方法は攻撃とGKのみに限定されているとはいえ、データの取り方も決して複雑でなく、ゲーム中にとることが容易であるし、ビデオを用いても可能である。グラフ作成に関しても容易、評価したい目的に関して加工も簡単で、視覚的である

資料２　ゲーム中のプレー評価（○：＋、◎：得点、×：－、↓：G交代）

Ａチーム

No.　7 11 7 G G 2 4 G 7 8 G 7 G 7 8 9 G G 7 8 G ↓ 4 4 7 G 10 4 4 7 G 7 2 7 G 8 4

評価○◎×○○××○◎×○◎××○◎○×○◎×　×○◎××◎○◎○○○×○×○

Ｂチーム

No.　G 3 4 3 6 11 G 6 G 4 6 G 3 G 5 9 3 G 3 9 5 G 4 3 G 8 6 G

評価×××××○○××◎××××◎○×○◎×××××○○××

図１　Ａ、Ｂ両チームのプレー評価

図２　Ａチーム、No. 7 のプレー評価

図３　Ｂチーム、No. 3 のプレー評価

ため、選手に対しても説得力がある。この評価法の長所と短所を以下にまとめてみる。

●長所

・得点に直接絡む回数を知ることができる。

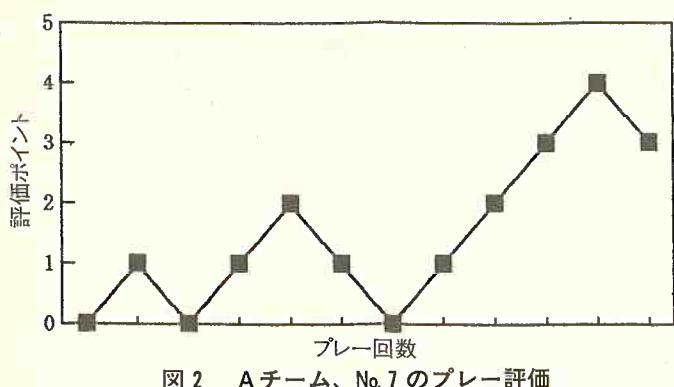
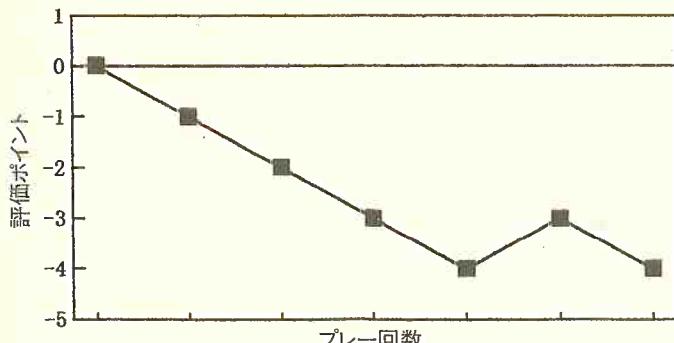
・選手個人個人についてのゲーム中の活動と貢献度が視覚的にとらえられる。

・コーチの持つ戦術的意図の違いでファクターを変えることが容易で、応用できる。

・相手チームのデータを取ることにより、ディフェンスシステムを組み立てやすく、ポイントを絞りやすい。

・ゲーム中であっても比較的容易にデータ収集ができ、グラフ化も簡単である。

・データの加工が容易であり、多角的評価も可能である。

●短所

・ディフェンスの評価ができない。

・得点に絡む場面の意味の評価に偏りがちで、中盤での評価ができない。

・パスミスなのか、キャッチミスなのかが評価者の主観になってしまう。

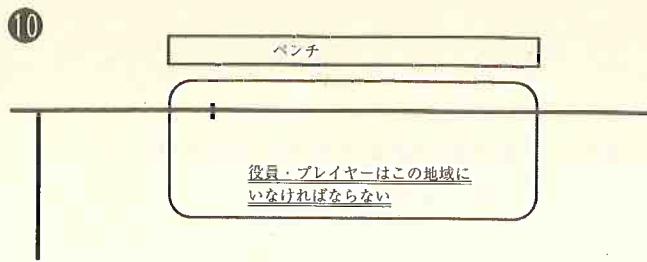
・ゴールキーパーの評価が難しい。

・罰則による影響をみることができない。

さらに、同一チームに関しての継続的なデータ化する事によって新しい視点が得られると考える。併せて、コンピュータを用いた入力、分析などへの発展も考えられる。

●最後に

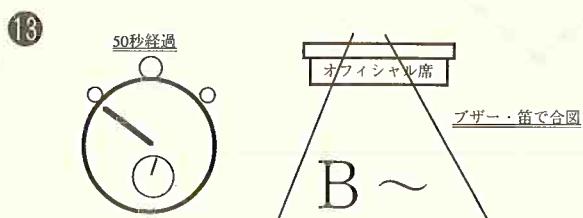
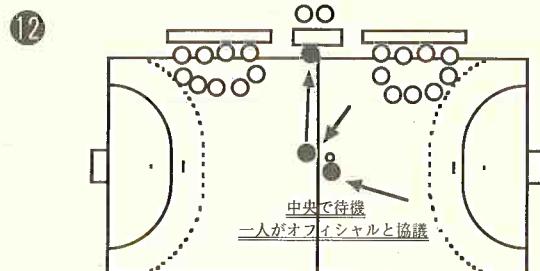
本稿の基になった資料を快く提供、公開を許可してくれたルンド氏並びに日本ハンドボール協会指導員会のスタッフに謝意を表したい。

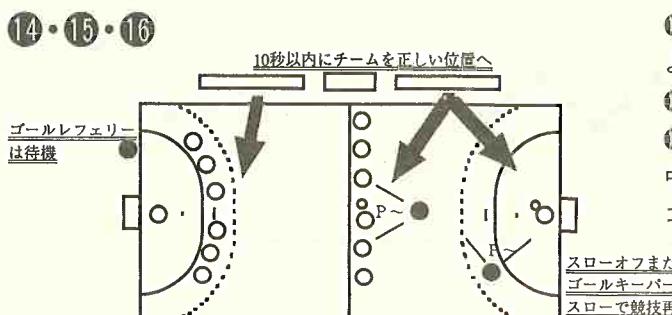
⑩

⑩プレイヤーとチーム役員は、チームタイムアウトの間、コートの内、外を問わず、自陣の交代地域の前にいなければならない。チームタイムアウト中の競技規則違反は、競技時間中の違反と同様に扱う。
チームタイムアウト中のスポーツマンシップに反する行為は、違反したプレイヤーが、コートの内にいても、交代地域にいても、17の3？、または17の3の最終段落を適用し、退場となる。

⑪

⑪スコアラーは、チームタイムアウト請求カードをスタンドから外し、請求したチームを記録用紙に記入する。

⑫

⑬

⑫レフェリーは、ボールを持ってコートの中央で待機し、そのうち一人が、協議の為に、速やかにオフィシャル席に行く。
⑬タイムキーパーは、50秒経過した時に、笛（ブザー等の音）で合図し、競技再開を促す。

⑭・⑮・⑯

⑭コートレフェリーは、10秒以内に競技を再開できるように、両チームを正しい位置につかせる。
⑮ゴールレフェリーは、所定の位置で待機する。
⑯コートレフェリーは、競技再開の笛を吹く。競技は、中断の理由にふさわしいスロー（スローオフ、または ゴールキーパースロー）で再開する。

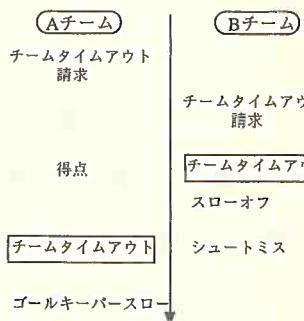
⑰

公示時計を動かす
Start
14:48

⑰タイムキーパーは、レフェリーの笛の合図で、競技時間の計時をスタートさせる。

⑱

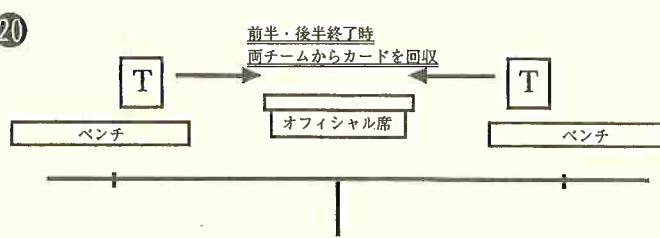
⑱チームは、相手チームがチームタイムアウトを請求した直後でも、自チームのチームタイムアウトを請求できる。これらのチームタイムアウトは、どちらかのチームが、スローオフ、あるいはゴールキーパースローを得たときに与えられる。

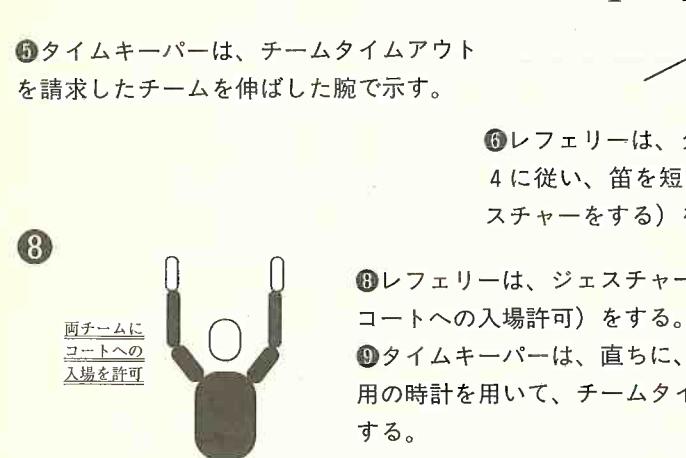
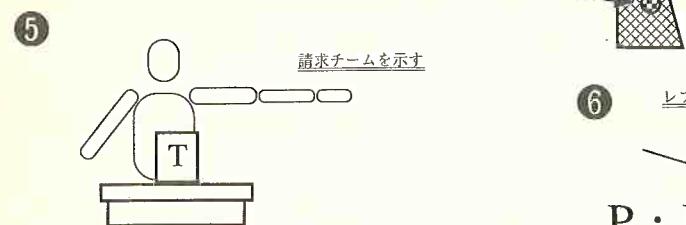
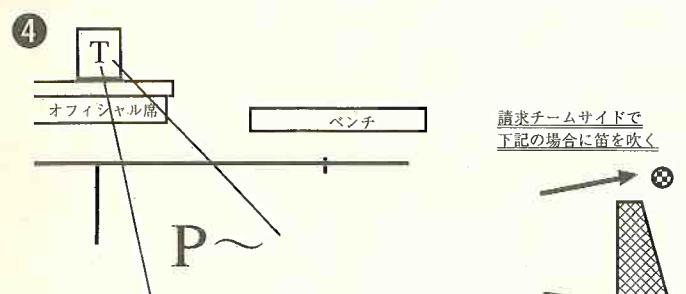
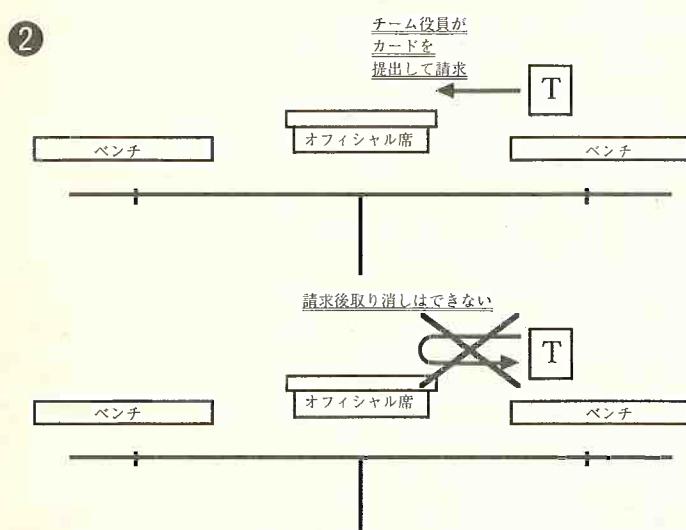
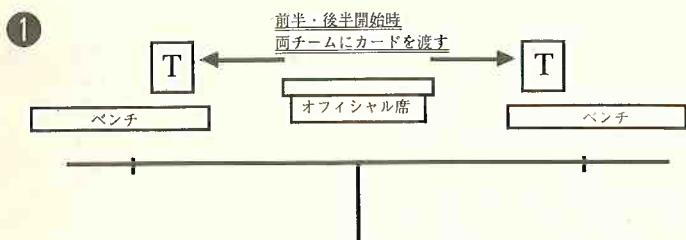
⑲

	前半	後半
only	1回	1回
no	0回	2回
no	2回	0回

延長戦でチームタイムアウトは取れない

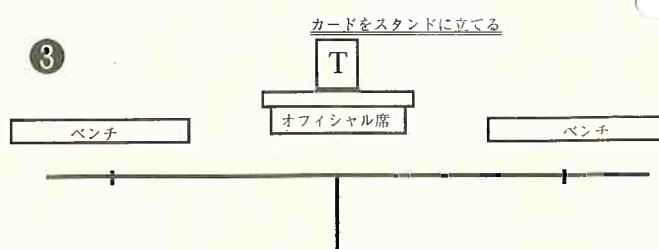
⑲前半に、チームタイムアウトを請求しなかったり、与えられなかった場合でも、チームタイムアウトの請求の権利を、後半に、持ち越すことはできない。

⑳

前半・後半終了時
両チームからカードを回収
T　T
ベンチ　オフィシャル席　ベンチ

⑳スコアラーは、前半の終了とともに、チームに残ったチームタイムアウト請求カードを回収し、後半開始時に再び配る。そして、後半終了時にも、残ったカードを回収する。

■チームタイムアウト実施の手引き

❶スコアラーは、前半と後半の開始前に（延長戦は除く）、両チームにチームタイムアウト請求カードを渡しておく。

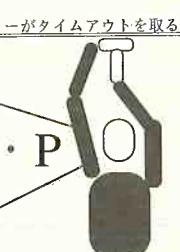
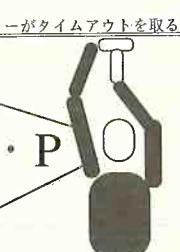
❷チームタイムアウトを請求するチーム役員は、オフィシャル席に請求カードを提出する。スコアラーがカードを受け取ったときは、それをタイムキーパーに知らせる。一度出されたチームタイムアウトの請求は、取り消すことは出来ない。

❸タイムキーパー、あるいはスコアラーは、チームタイムアウト請求カードを専用スタンドに立てる。

❹タイムキーパーは、次の場合、直ちにチームタイムアウトを知らせる笛を吹く。

a）ボールが請求したチームのゴールラインを通過し、ゴールインしたとき。

b）ボールが請求したチームのアウターゴールラインを通過し、レフェリーが、ゴールキーパースローを判定したとき。

❺タイムキーパーは、チームタイムアウトを請求したチームを伸ばした腕で示す。

❼タイムキーパーは時計を止める。

❻レフェリーは、タイムアウトの合図（２の４に従い、笛を短く３回吹き、「Ｔ」のジェスチャーをする）をする。

❽レフェリーは、ジェスチャー18（両チームに対するコートへの入場許可）をする。

❾タイムキーパーは、直ちに、チームタイムアウト専用の時計を用いて、チームタイムアウトの時間を計時する。

日本代表チーム・岩本真典

開幕直前！がんばれニッポン！！

第15回男子世界ハンドボール選手権大会 熊本

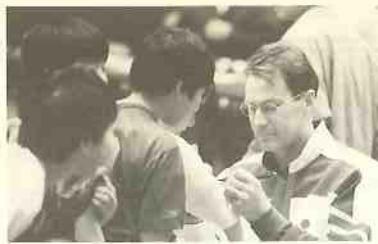
'97 5/17→6/1 開催地・熊本(熊本市、八代市、山鹿市)

■主催／（財）日本ハンドボール協会　■主管／日本ハンドボールリーグ運営委員会

［お問い合わせ］日本ハンドボール協会(03-3481-2361)

入場料金		〈前売り〉	〈当日〉
アリーナ指定席		2500円	3000円
スタンド自由席	一般	2000円	2500円
	大学生	1500円	2000円
	高校生	1000円	1500円
	中学生	500円	1000円

※小学生以下自由席のみ無料

ファンを大切にする日本代表・オルソン監督

駒沢大学駅から臨時バス運行予定

- 新玉川線「駒沢大学」駅から徒歩10分
- JR「えびす」駅から東急バス「用賀行き」乗車「駒沢公園口」下車、徒歩1分

4月25日より発売開始!

お近くのプレイガイドをご案内致します。

● チケットぴあ 03-5237-9999
○ チケット・セゾン 03-3250-9999
△ CNプレイガイド 03-5802-9999

東京

地区	店舗
東京	●八重洲ブックセンター4F
	●大丸東京店2F
	△八重洲北口国際観光会館1F
	△八重洲北口タビックスジャパン
有楽町	○有楽町西武2F
	△交通会館1F チケットビューロー
	△そごう1F東京ドームトラベルサービス
銀座	●山野楽器本店B1F
	●ソニーアミューズメントスポット
	○都民劇場1F数寄屋橋ステージ21
	○第一生命銀座フォリー1F
	△銀座2丁目プレイガイドビル1F
	△松屋B1F
	△鳩居堂チケットサービス
新橋	●博品館TICKET PARK
	●ニュー新橋ビル1F・丸井新橋SC
	△駅前ビル2号館(汐留口前) 京成トラベルサービス
品川	●ザ・プレイガイド・タカナワ
	△京急旅行センター(高輪口)
五反田	○ソフトガレージ
	●五反田とうきゅう4F
	△ゆうぽうと簡易保険ホール1F
	△フォーティ・ナイン
恵比寿	●TSUTAYA恵比寿ガーデンプレイス店
渋谷	●109 2F文化放送ちけっとぽーと
	●Bunkamura 1F
	●東急東横店西館10F
	●東急文化会館1F
	●丸井渋谷店本館9F
	●丸井渋谷店ヤング館8F
	●ワールドスポーツプラザ・カンピオーネ
	○西武百貨店渋谷店B館2F間坂口
	○WAVE クアトロ1F
	△東武ホテル1F東武トラベル渋谷(営)
	△大和銀行4F京王観光渋谷営業所
	△東邦生命ビル2Fタビックスジャパン
原宿	●原宿クエスト1F
代々木	●フジタヴァンテ1F
	△神港トラベル株式会社
新宿	●伊勢丹本店新館2F
	●京王百貨店1F
	●新宿アルタ6F
	●住友三角街B1F
	●ミロード2Fプレイガイド・テイト
	●三越南館B1F
	●丸井新宿店B1Fヴァージンメガストア
	●丸井新宿店スポーツフィールド8F
	●丸井新宿店ヤング館8F
	●新宿アイランドタワー中央棟2F イッツサービスコーナー
	●新宿TSUTAYA
	●西武新宿PePe 5F 文化放送ちけっとぽーと
	●MLBクラブハウスTOKYO
	●東京オペラシティタワー3F
	○紀伊國屋書店本店1F
	○スペース・ゼロB1F
	○サブナード総合案内所
	△伊勢丹本館7F
	△新宿マイシティ1Fチケットビューロー
	△ヴィクトリア新宿ファッション館9F
高田馬場	○西友高田馬場店2F
池袋	●東武百貨店池袋店プラザ館3F
	●三越池袋店3F
	●セントポールプラザ(立教大学正門前)
	●東京芸術劇場店
	●丸井池袋店本館B1F
	●赤木屋プレイガイド西武百貨店8F
	○西武百貨店8F
	△東武百貨店B1F東武トラベル
	△小田急トラベルサービス池袋東口営業所
巣鴨	●アークランド
	○西友巣鴨店1F
上野	●丸井上野店9F
	●松坂屋上野店M2F
	○ABAB 7F
	△京成上野駅京成トラベルサービス
秋葉原	●ナカウラ5号店1F
	●ヤマギワソフト1F
神田	△合同ビル(神田駅北口)5F ジェーアンドイー
神保町	●三省堂書店神田本店2F
新御茶ノ水	△ヴィクトリア本店
御茶ノ水	○カザルスホールお茶の水スクエア1F
	○フルノート1F
	△ミズノ本店3Fアルファサービス
後楽園	△後楽園駅メトロエムサービスショップ
本郷三丁目	△ビッグホリデー
	△サムタック
飯田橋	●芳進堂書店ラムラ店
	●カラーズワールド
四谷	●文化放送ちけっとぽーと428
大手町	●日通旅行トラベルサロン大手町ビルB2F
日本橋	●日本橋三越本店新館2F
	●赤木屋プレイガイド日本橋店B1F
	○△日本橋高島屋7F
虎ノ門	●JTインフォプラザ東京ビーコム
	○新虎ノ門実業会館1F虎ノ門SITIO
半蔵門	●チケットぴあ本社
広尾	△I・T・I・インターナショナルトラベル
六本木	○WAVE 1F
中野	●中野サンプラザ1F
	●丸井中野本店男の館6F
	●中野とうきゅう2F
	●なかのZERO
	△ブロードウェイセンター2F ブロードウェイ観光
阿佐ヶ谷	●阿佐ヶ谷東急ストアB1F
	○西友阿佐ヶ谷店1F
荻窪	○西友荻窪店2F
西荻窪	○西友西荻窪店1F
千歳船橋	●蔦屋書店 馬事公苑店
祖師谷大蔵	●TSUTAYA 砧店
成城学園前	●成城学園Y&YSaito
下北沢	○下北沢駅前ベルモ1F
明大前	●京王INFカウンター明大前
下高井戸	○西友下高井戸店1F
学芸大学	○サンケイインターナショナルカレッジ1F
自由が丘	●テコプラザ東急総合SC自由が丘駅
	△●東急ストアー1F
	△長崎屋フォトサービス
三軒茶屋	○ams西武三軒茶屋店1F
	●キャロットタワーB1F 三軒茶屋とうきゅう
二子玉川	●玉川高島屋SC南館B1F
	●二子玉川東急ストア
武蔵小山	●パルム2商店街
大井町	●丸井大井町店女の館3F
大森	●大森とうきゅう4F
	○西友大森店1F
蒲田	●蒲田東急ストア1F
	●蒲田駅ビル東館パリオ3F
	△京急観光蒲田京急旅行センター
羽田空港	●空港1Fビッグウィング・ツアーデスク
天王洲アイル	●アートスフィアチケットブース
浅草	●松屋浅草店3F
	△東武駅東武トラベル浅草駅第2支店
業平橋	△東武電鉄本社東武館1F東武トラベル
北千住	●丸善ら・があーる北千住ルミネ店6F
西新井	●西新井SATY 3F
	△東武トラベル西新井支店
竹ノ塚	△竹ノ塚駅東武トラベル竹ノ塚支店
綾瀬	○サンポップ綾瀬1F
北綾瀬	○ピーアークat! 2F
町屋	△京成町屋駅京成トラベルサービス
	●ムーブ町屋
青砥	●アメニティパークユアエルム青砥
	△ユアエルム青砥5番街2F 京成トラベルサービス
京成高砂	△京成トラベルサービス
亀有	●ゆうろーど
金町	●金町とうきゅう1F
	△京成金町駅京成トラベルサービス
八丁堀	●住友海上スペースα
水天宮前	○IBM箱崎営業所1Fファイブ・ペニーズ
東陽町	●イースト21インフォメーション
	○西友東陽町店1F
西葛西	●ミュージックワールド
	△ジャスコ葛西店 島村楽器
両国	△トーカエンタープライズ
錦糸町	●錦糸町テルミナ4F
	●丸井錦糸町店7F
	○錦糸町西武2F
新小岩	●第一書林本店
小岩	△ポポB1Fはとバス旅行
船堀	△TOKIビル1F京成トラベルサービス
瑞江	●ラパーク長崎屋瑞江店3F
王子	●北とぴあ1F
赤羽	●アピレ赤羽店3F
	○西友赤羽店2号館1F
板橋区役所	△伊藤無線本社
志村坂上	●イズミヤ板橋店2F
東池袋	○サンシャイン西友2F
	○アルパB1FサンシャインWATCH
上板橋	△東武トラベル上板橋支店
成増	○西友成増店3F
	△アクトビル3F東武トラベル
東長崎	●東長崎東急ストア1F
石神井公園	○西友石神井公園店1F
大泉学園	○オズ大泉西武1F
ひばりヶ丘	●ひばりヶ丘パルコ1F
	○西友ひばりヶ丘店1F
清瀬	○西友新清瀬店1F
光が丘	○光が丘西武2F
上石神井	○西友上石神井店2F
田無	○田無西武1F
花小金井	○西友花小金井店1F
久米川	○西友久米川店2F
仙川	○西友仙川店1F
調布	●調布とうきゅう3F
	○調布PARCO 6F
	○西友調布店1F
多磨霊園	△府中トラベルサービス
府中	●メディアン
東府中	●府中の森芸術劇場
聖蹟桜ヶ丘	●くまざわ書店
北野	●モムス北野店
永山	●TSUTAYA永山駅前店
	○西友永山店1F
京王多摩センター	●多摩そごう1F
	●パルテノン多摩
吉祥寺	●丸井吉祥寺店8F
	●ロンロン・ヤング館1F
	○吉祥寺PARCO B1F
	○西友吉祥寺店1F
	△ロンロンヤング館1Fちけっとぽーと
	△ロンロン内京王観光
三鷹	●三鷹センター東急ストア1F
武蔵小金井	●長崎屋小金井店1F
	○西友小金井店1F
国分寺	●丸井国分寺店6F
	○西友国分寺店B1F
国立	○西友国立店2F
立川	●立川ルミネ7F ソニーアミューズメントスポット
	●丸井立川店6F
	○フロム中武1F
豊田	○西友豊田店1F
八王子	●八王子そごう9F
	●丸井八王子店A館8F
	●KEIO 21
	●くまざわ書店八王子本店5F
	△長崎屋八王子店6F
	△京王観光八王子支店
東大和	○アイワールド東大和店3F
町田	●小田急町田店3F
	●丸井町田店6F
	●河合塾町田校
	○西友町田店1F
	△長崎屋町田店2F
	△タビックスジャパン
成瀬	△ユニー成瀬店1F
福生	○西友福生店1F
	△タビックスジャパン
羽村	○西友羽村店1F
河辺	△西友河辺店1F
秋川	●あきる野とうきゅう1F
都内都下	○ファミリマート各店舗
	△am pm各店舗

神奈川

地区	店舗
青葉台	●テコプラザ東急総合S.C.青葉台駅
あざみ野	●テコプラザ東急総合S.C.あざみ野駅
	●すすき野とうきゅう1F
石川町	●フリエ元町
	●マイカル本牧1番街5F MYCAL21
伊勢原	●伊勢原とうきゅう1F
海老名	●海老名SATY 1F MYCAL21
小田原	●小田原ビブレ MYCAL21
	●丸井小田原店8F
鎌倉	●鎌倉とうきゅう4F
上大岡	●上大岡赤い風船
	●ルトラン上大岡(京急百貨店1F)
川崎	●川崎モアーズ・アゼリア店
	●丸井川崎店9F
関内	●丸井横浜店イセザキ館2F
菊名	●菊名東急ストア
古淵	●ジャスコ相模原店3F
相模大野	●伊勢丹相模原店B館1F
	●サトームセン相模大野店5F
	●タハラ・相模大野モアーズ4F
相模原	●相模原アイワールド4F
鵠沼	●さぎ沼とうきゅう1F
新百合ヶ丘	●プレイガイド・テイト新百合ケ丘(エルミロード4F)
杉田	●杉田とうきゅう1F
相武台前	●すみや相模原相模台店
たまプラーザ	●たまプラーザ東急百貨店1F
茅ヶ崎	●茅ヶ崎SATY 1F MYCAL21
中央林間	●中央林間とうきゅう3F
辻堂	●湘南とうきゅう1F
天王町	●天王町SATY 1F MYCAL21
戸塚	●丸井戸塚店7F
長津田	●テコプラザ東急総合S.C.長津田駅
根岸	●根岸東急ストア1F
橋本	●KEIOサービスセンター橋本
秦野	●ジャスコ秦野店2F
日吉	●サンテラス日吉2F
平塚	●長崎屋平塚店5F
藤沢	●丸井藤沢店8F
本厚木	●厚木ビブレ1F MYCAL21
	●丸井厚木店7F
溝の口	●テコプラザ東急旅行センター溝の口駅
横須賀中央	●さいか屋横須賀店2F
	●丸井横須賀店8F
	●ルトラン横須賀中央
横浜	●文化放送ちけっとぽーと横浜店(ビブレ1F)
	●丸井横浜東口店8F
	●横浜そごう6F
	●横浜ルミネ1F
市ヶ尾	○西友市ヶ尾店1F
追浜	○西友追浜店1F
大船	○西友大船店1F
小田原	○西武百貨店志澤店1F
川崎	○川崎西武3F
関内	○関内セルテ〈セルテ1F〉
鶴見	○西友鶴見店2F
戸塚	○西友戸塚店1F
二宮	○西友二宮店3F
二俣川	○西友二俣川店1F
武蔵新城	○西友武蔵新城店2F
横須賀中央	○西友横須賀店1F
横浜	○神奈川新聞プレイガイドCIAL 2F
	○相鉄ジョイナスプレイガイド1F
	○横浜高島屋チケットショップ6F
平塚	○神奈川プレイガイド1F

埼玉

地区	店舗
浦和	●浦和駅西口・観光案内所
	●伊勢丹6F
	△長崎屋浦和店1F
北浦和	●北浦和SATY 3F
大宮	●大宮そごう10F
	●△高島屋8F
	●丸井大宮店7F
	●大宮ソニックシティ1F
	○西武百貨店大宮店8F
	○東京生命大宮ビル2F
	△駅ビルルミネ1F
	△ビッグホリデー大宮支店
東大宮	○西友東大宮店1F
	△BOOKSパストラル
与野	●彩の国さいたま芸術劇場
	●埼玉トヨペット・アフロディーテ与野
	○西友与野店1F
川口	●川口そごう3F
	●丸井川口店8F
	●ジャスコ川口店1F
	○リリア2F
北戸田	●ジャスコ北戸田店4F
蕨	●アポロ薬品
新座	●新座SATY 4F
和光	●和光とうきゅう1F
和光市	△東武エージェンシー和光営業所
朝霞	○西友朝霞店1F
朝霞台	○朝霞台VOXビル2F
志木	△東武トラベル志木支店
上福岡	○西友新上福岡店1F
所沢	●所沢駅西武総合案内所
	●丸井所沢店6F
	○西武百貨店所沢店1F
	○西友所沢駅前店3F
小手指	○西友小手指店1F
新所沢	○新所沢PARCO・A館1F
狭山	●狭山SATY 3F
入間	●まるひろ入間店7F
谷塚	●長崎屋草加谷塚店2F
草加	●東武エージェンシー草加
	●丸井草加店7F
	○西友草加店1F
新三郷	●ラパーク長崎屋三郷店B1F
	△パークフィールドサービス
越谷	●せんげん台SATY 3F
	△東武トラベル越谷駅支店
岩槻	●岩槻SATY 3F
東岩槻	○西友東岩槻店1F
春日部	●ロビンソン春日部7F
	△東武トラベル春日部支店
川越	●黒田書店川越店1F
	●丸井川越店6F
	●まるひろ川越本店6F
	△東武トラベル川越駅支店
	△レンタルビデオ湯旅川越営業所
坂戸	△東武トラベル坂戸支店
東松山	●まるひろ東松山店1F
桶川	●おけがわマイン4F
行田	△ダイエー行田店3Fリゾンツーリスト
熊谷	●熊谷八木橋8F
	●ニットーモール1F
飯能	●まるひろ飯能店4F
西武秩父	●秩父矢尾百貨店5F
県下	○ファミリーマート各店舗
	△am pm 各店舗

千葉

地区	店舗
旭	●サンモール1F
稲毛	●稲毛SATY 3F MYCAL21
稲毛海岸	●扇屋ジャスコマリンピア1F
柏	●柏そごうプラザ館4F
	●柏高島屋ステーションモールTX館2F
	●丸井柏店新館6F
鎌取	●扇屋ジャスコ鎌取店1F
北小金	●北小金SATY 4F MYCAL21
五井	●ポポロ市原店
館山	●JRバス館山旅行センター
千城台	●長崎屋千城台店
千葉	●千葉そごう8F
	●千葉三越2F
	●ペリエ2F
銚子	●銚子SCシティオ2F
津田沼	●丸井津田沼店7F
東金	●サンピアプレイガイド
土気	●土気東急ストア1F
成田	●ボンベルタ成田店4F
野田市	●扇屋ジャスコノア店3F
船橋	●東武百貨店船橋店2F
船橋競馬場前	●船橋そごう1F
松戸	●辰正堂書店駅ビル店
茂原	●茂原アスモプレイガイド
	●茂原そごう1F
八千代台	●長崎屋八千代台店3F
ユーカリが丘	●ユーカリが丘SATY 3F MYCAL21
稲毛	○西友稲毛店1F
浦安	○西友浦安店1F
行徳	○西友行徳店1F
北習志野	○西友新北習志野店1F
千葉	○千葉PARCO 1F
津田沼	○津田沼PARCO 2F
常盤平	○西友常盤平店1F
新検見川	○西友新検見川店1F
船橋	○西武百貨店船橋店7F
松戸	○ヒューマンハーバー・チケットセンター
本八幡	○西友本八幡店2F

● am/pmでは上記以外の神奈川、千葉県の各店で販売しています。

「ハンドの鉄人
ご苦労さん」

企画・広報委員
早川　文司

〝ハンドボールの鉄人〟が現役を退くということを聞いた。日新製鋼の監督兼任だった西山清さんである。今後は総監督として、再び日新製鋼を優勝争いに加わるようチームを支え、強化に努めてもらえるものと信じている。

西山さんといえば、不滅と言われた蒲生晴明さん（大同特殊鋼）のもつ日本リーグ記録611得点を塗り替え、700得点を超える709得点という大記録を達成したことはハンドボールファンならとっくにご存じなはずだ。

身長182センチは決して大きくないが、パワフルなシュートが看板のプレーは筑波大４年から全日本に加わったということからもすぐれた素材が分かるし、ロサンゼルス、ソウル両五輪代表として活躍したことからも彼の才能が非凡である証拠だろう。

1993年からは監督兼任としてチームを支え、その年、日本リーグで２位、プレーオフで宿敵の湧永製薬を下して念願の初優勝に導いたことは何よりの祝砲だっただろう。

しかし、本人に言わせれば、日本リーグ初優勝よりも前年の全日本総合選手権初優勝がより思い出が強いらしい。

ところで西山さんのハンドボールとの出会いが面白い。中学では体操部に入ったが、鉄棒から落下したのが人生を変えた。ひじが曲がっていては体操はできない。入学時から誘われていたハンドボールに転向したという。

もしもひじを傷めていなかったら〝ハンドボールの鉄人〟は誕生していなかったかもしれない。人生何が起きるか分からないとはよく言ったものだ。

体操で身につけた集中力をハンドボールに生かした西山さんの持ち味は、空中バランスのよさと手首の強さから斜め左から飛び込んで打つシュートだった。

駆け引きの巧みさも加えたあのパワフルなシュートはもう見られない。第７回から15年間、日本リーグを支えてきた彼の輝かしい足跡は、永遠に球史に刻まれるはずだ。夢を、感動を、ハンドボールの楽しさをコート上で見せてくれた西山さんに、心から「ご苦労さん」と感謝の言葉を贈りたい。

IHF広報

◎1999年女子世界選手権大会ノルウェーで開催
'99年女子世界選手権大会の開催についてノルウェーとルーマニアが立候補していたが、IHF理事会は3月上旬バーゼルにて決定した。なお、スウェーデン、デンマークで予選も行われる見通し。
◎1999年女子ジュニア世界選手権大会の開催立候補に、中国、スロバキア、トルコが申請しているが、5月日本での会議で決定されることになっている。
◎ハンドボールゲーム誕生100周年を記念して、男子世界選抜チームとデンマークナショナルチームが'97年8月3日、デンマーク、ニーボルグで対戦することになった。
◎IHFシンポジウム
5／28－6／1　スポーツ医事とハンドボール　於、日本、熊本
6／13－18　ヘッドレフェリーシンポジウム　於、オーストリア、リンダブルン
6／23－27　トレーナーシンポジウム　於、カナダ、ニエルブルーク
◎パンアメリカ連盟新会長に、マヌエル・ルイ・オリベイラ氏
◎リトアニア会長ヤーニス・グリンベルガア氏（IHF/PRCメンバー）に、IHFが国際ハンドボールのため25年間の貢献に対して名誉をたたえ日本（熊本）で銀製の勲章を授与する
◎IHF理事会は国際連盟の仲裁裁定機関にチェコの法律家女性のDr. Olga Preclikva氏を指名、この組織において最初の女性メンバーである。
◎1997年ビーチハンドボール、フロリダオープン（'97年6月19－22日）。エントリーは5月15日まで。

97年女子世界選手権大会（於ドイツ各都市）

平成9年11月30日～12月14日まで。
抽選会（ドロー）が5月4日ローテンベルグにておこなわれる。
参加は24ケ国で予選ラウンド4グループ6チームづつに決定される。（詳細次号）
すでに、次の参加国が決定されシードが認められている。

1	韓国	デンマーク	ノルウェー	オーストリア
2	ドイツ	ルーマニア	欧州5位	欧州6位
3	欧州7位	欧州8位	欧州9位	欧州10位
4	欧州11位	アジア2位	アイボリーコースト	パンアメリカ1位
5	欧州12位	アジア3位	アルジェリア	パンアメリカ2位
6	アジア	アンゴラ	パンアメリカ3位	欧州13位／オセアニア

11／30　オープニングマッチ
12／2，3，4，6，7日　予選ラウンド
12／9　8強戦
12／11　準々決勝
12／13　準決勝と順位決定（9－12位）
12／14　決勝（1－8位）
※欧州予選等は、5月初めにおこなわれることになっているが、アジア予選の日程調整が遅れている。

97年男子ジュニア世界選手権大会(於トルコ)の組み合わせ決定

1997年8月23日～9月5日（20ケ国参加）

	A	B	C	D
1	デンマーク	スペイン	ロシア	フランス
2	クロアチア	チュニジア	欧州6位	欧州7位
3	欧州8位	欧州9位	欧州10位	欧州11位
4	UAE	パンアメリカ1位	欧州12位	トルコ
5	サウジアラビア	パンアメリカ2位	欧州13位／オセアニア	エジプト

なお、日本は昨年予選6位で出場はできない
〔レフェリーリスト〕
Turkey:

BEL Rosskamp/Rothkranz	BRN Al-Saifari/Aii
CGO Moelle/Mvoula	CRO Josic/Rudic
CUB Poumier/Valdes	GER Lemme/Ulrich
GRE Migas/Bavas	ISR Hart/Yaakoboviz
POR Goulao/Macau	SEN Seye/Mbengue
SUI Burgi/Heutschi	SVK Rancik/Beno
TUR Onut/Isgoren	UAE Al Amery/Mukhayer
UKR Fegir/Stegura	URU Romero/Gonzales

Reserve:
TOG Gabiam/Ocloo(Africa)
IRI Kouzeh Gari Abhar/Hosseini(Asia)
RUS Litvinov/Khudoerko(Europe)
USA Kimberlin/Kekes-Szabo(Pan America)

96年のワールドハンドボールプレーヤーに ドイシェバエフ（スペイン）が2回目 女子は林五卿（韓国、イズミ）が初受賞

このほどIHFはワールドハンドボールマガジン記者とハンドボールファンによる投票の結果、男子は圧倒的に他をリードしたドイシェバエフ（スペイン）を選んだ。ドイシェバエフは94年にも選ばれている。女子では林五卿（韓国、イズミ）がデンマークの人気花形選手アーニャ・アンデルセンをハナ差一つで押さえた。
表彰は、97年男子世界選手権大会の会場でおこなわれる予定。
結果は下記の通りである。

MEN	Points	WOMEN	Points
Talant Duishebaev ESP	1586	O-Kyeong Lim KOR	739
Mats Olsson SWE	108	Anja Andersen DEN	713
Irfan Smajlagic CRO	107	Kjersti Grini NOR	396
Stephane Stoecklin FRA	68	Susanne Launtsen DEN	381
Valerij Gopin RUS	57	Shi-Wei CHN	255
Ahmed El-Atar EGY	36	Sorina Lefter AUT	170
Nenad Peruninic YUG	35	Natalja Deriouguina RUS	153
Dimitri Torgowanow RUS	21	Michaela Erler GER	21

なお、アディダス社とワールドハンドボールマガジンの支援でおこなっていた1988年以降の受賞者は次の通りである。

Year	Men	Women
1988	Vaselin Vujovic YUG/	Svetlana Kitic YUG
1989	Kang Jae-Won KOR/	Kim Hyun-Mee KOR
1990	Magnus Wislander SWE/	Jasmiza Kola AUT
1991-1993	No poll	
1994	Talant Duishebaev RUS/	Mia Hermansson-Hogdahi SWE
1995	Jackson Richardson FRA/	Erszebet Koszis HUN
1995	Talant Duishebaev ESP/	O-Kyeong Lim KOR

97年女子ジュニア世界選手権大会(於アイボリーコースト)の組み合わせ決定

1997年7月29日－8月10日

	A	B	C	D
1	デンマーク	ウクライナ	ロシア	韓国
2	ノルウェー	フランス	欧州6位	欧州7位
3	欧州8位	欧州9位	欧州10位	中国
4	欧州11位	パンアメリカ1位	アンゴラ	アイボリーコースト
5	日本	パンアメリカ2位	欧州12位	欧州13位・オセアニア

〔レフェリーリスト〕
Ivory Coast:

ALG Djeknoun/Kahouadji	CYP Kaplanis/Savvides
BRA Lima/Carvalho	FRA Bord/Buy
CIV Doumbia/Gbela	LTU Malasminkas/Zivornas
ESP Permuy/Fernandez	NOR Forbord/Jorstad
LAT Jashkin/Kazinieks	QAT Ali/Azaraa
MAR Zidane/Cherkaoui	SLO Repensek/Pozeznik
ARG Alonso/Malik de Tchara	ROM Serbu/Dobre
CAN Carter/Gelinas	TPE Lin/Yang

Reserve:
BEN Wadochedo/Dosso-Yovo(Africa)
UAE Mohammed/Mokhtar(Asia)
ARM Gevorkyan/Arevshatyan(Europe)
USA Kimberlin/Kekes-Szabo(Pan America)

5月の行事予定

全日本男子チーム

■日本・ポルトガル国際親善ハンドボール大会

5月1日(木)〜5日(月)

5月1日(木)　日　本　対　ポルトガル
(愛知県体育館)　18:00

2日(金)　日　本　対　ポルトガル
(堺市家原大池体育館)　18:30

4日(土)　関西学生選抜　対　ポルトガル
(グリーンアリーナ神戸)　15:00

5日(日)　日　本　対　ポルトガル
(田辺中央体育館)　15:00

■5月6日(火)〜16日(金)　合宿・トレーニング

5月11日(水)・12日(木)　対スペイン(熊本)

■5月17日(火)〜6月1日(日)

第15回男子世界選手権大会(熊本)

■JHAコーチ・レフェリーシンポジューム

1期　5月20日(金)〜21日(土)　9:30〜12:30
2期　5月24日(火)〜25日(水)　9:30〜12:30
3期　5月27日(金)〜28日(土)　9:30〜12:30
会場　熊本県総合体育館 会議室

■'97フェスティバル大会

男子　第1開期　5月23日(金)〜25日(日)
　　　第2開期　5月28日(水)〜30日(金)
女子　第1開期　5月17日(土)〜19日(月)
　　　第2開期　5月23日(金)〜25日(日)
　　　第3開期　5月28日(水)〜30日(金)
会場　鹿本町体育館、鹿央町体育館
　　　川辺スポーツセンター、オムロン体育館

国際ニュース

世界トップレフェリーリスト、IHF/PRC発表

32ペアー中に日本の後藤・清水氏。
トップレフェリーはオリンピック、世界大会の笛を吹くことになる。

Barth/Musso ARG
Rosskamp/Rothkranz BEL
Moelle Mabounda/Mvoula CGO
Kohout/Dolejs CZE
Gallego/Lamas ESP
Bulow/Lubker GER
Amaldsson/Erlingsson ISL
Goto/Shimizu JPN
Al Holi/Al E'Nezi KUW
El Kouch/Kezzouli MAR
Brussel Van Dongen NED
Baum/Szczepanski POL
Danelia/Kisilev RUS
Burgi/Heutschi SUI
Hansson/Olsson SWE
Bojsen/Anusic USA
Wille/Vorderleitner AUT
Ivantschev/Georgiev BUL
Mladinic/Vujnovic CRO
Elbrond/Lovqvist DEN
Garcia/Moreno FRA
Klucso/Lekrinszki HUN
Masi/Di Piero ITA
Kang/Lim KOR
Gutermann/Gedvilas LTU
Nachevski/Nachevski MKD
Oie/Hogsnes NOR
Dancescu/Mateescu ROM
Kalin/Koric SLO
Rancic/Beno SVK
Fegir/Stegura UKR
Popov/Stakic YUG

97年男子世界大会のレフェリーに後藤・清水氏。世界選手権で日本人レフェリーが吹くのは初めて。

〔リスト〕16ペア

ARG Barth/Musso
CRO Mladinic/Vujnovic
ESP Gallego/Lamas
GER BUllow/Lubker
ISL Amaldsson/Erlingsson
KUW Al-Holi/Al-E'Nizi
MAR El Kouch/Kezzouli
NOR Oie/Hogsnes
AUT Wille/Vorderleitner
DEN Elbrond/Lovqvist
FRA Garcia/Moreno
HUN Klucso/Lekrinzski
JPN Goto/Shimizu
LTU Guterman/Gedvilas
NED Brussel/Van Dongen
YUG Popov/Stakic

as well as(reserve couples):
予備レフェリー
CGO Moelle/Mvoula(CAHB)
ROM Dancescu/Mateescu(EHF)
KOR Chung/Lim(AHF)
USA Bojsen/Anusic(PATHF)

第15回男子世界選手権熊本大会記念テレホンカード。
1,300円(送料含)、申込先(財)日本ハンドボール協会あて
現金書留でお願いします(在庫限り)

CONTENTS　5月号

MIKASA®
明星ゴム工業株式会社

HAND BALLS

国際公認球

アデランテ 前進

ホワイト／ブラック

ホワイト／ピンク

PKCH3-AD　¥4,600

検定球3号，国際公認球，アデランテ，手縫い
一般・大学・高校・男子用，天然皮革
パキスタン製

PKCH2-AD　¥4,500

検定球2号，国際公認球，アデランテ，手縫い
一般・大学・高校・女子用，中学校用，
天然皮革，パキスタン製

ホワイト／ブラック

ホワイト／ブルー

ホワイト／ブラック

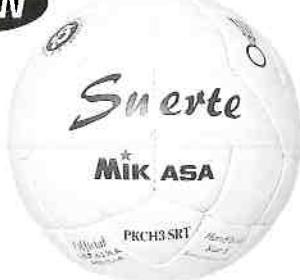
ホワイト／ピンク

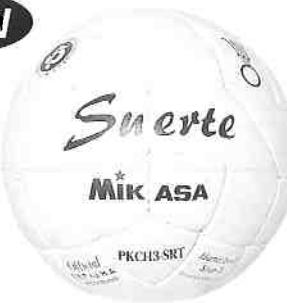
PKCH3-BS　¥4,000

検定球3号，ビッグシュート，手縫い
一般・大学・高校・男子用，人工皮革，
パキスタン製

PKCH2-BS　¥3,800

検定球2号，ビッグシュート，手縫い
一般・大学・高校・女子用，中学校用，
人工皮革，パキスタン製

NEW

PKCH3-SRT　¥5,600

検定球3号，スエルテ，48枚パネル，手縫い
一般・大学・高校・男子用，天然皮革
パキスタン製

PKCH2-SRT　¥5,500

検定球2号，スエルテ，48枚パネル，手縫い
一般・大学・高校・女子用，中学校用，
天然皮革，パキスタン製

PKCH3-ADR　¥2,800

練習球3号，アデランテ，　手縫い
一般・大学・高校・男子用，合成ゴム
パキスタン製

MIKASA®
明星ゴム工業株式会社

本　　社	／〒733	広島市西区楠木町3丁目11-2	TEL082（237）5145
東京営業所	／〒111	東京都台東区松が谷1丁目5-14	TEL03（3843）4671
大阪営業所	／〒543	大阪市天王寺区東高津町1-6	TEL06（761）8441
大阪物流センター	／〒577	東大阪市西堤本通東3-4	TEL06（781）4845
広島営業所	／〒733	広島市西区楠木町3丁目11-2	TEL082（237）4772
名古屋営業所	／〒460	名古屋市中区千代田2丁目24-8	TEL052（251）2381
福岡営業所	／〒812	福岡市博多区東比恵4丁目12-9	TEL092（431）6950
仙台営業所	／〒984	仙台市若林区卸町東4丁目1-8	TEL022（288）2361

私たちにNOという商品はありません。

TRADING
DISTRIBUTION
CONSULTING
MARKETING
LOGISTICS
ENTERPRISE MANAGEMENT
PROJECT COORDINATION
EQUITY INVESTMENT
INSURANCE
ITOCHU
Committed to the global good.
http://www.itochu.co.jp

製品から、さまざまな仕組みやノウハウまで、
私たちは目に見えない商品もお届けしています。
国や産業という垣根も越えて、
用意している答えはいつでも、YES。
私たちは国際総合企業、ITOCHUです。

豊かさを担う責任。
伊藤忠商事株式会社

Visit our Internet site at http://www.itochu.co.jp

（財）日本ハンドボール協会編『ハンドボール』第三七四号
昭和四十年六月七日 第三種郵便物認可
平成九年四月二十六日 印刷 平成九年五月一日 発行
東京都渋谷区神南一－一－一
電話 代表 三四八一－二三六一
振替 〇〇一二〇－七－一〇二九三
編集兼発行人 中澤重夫
価格は登録金に含む